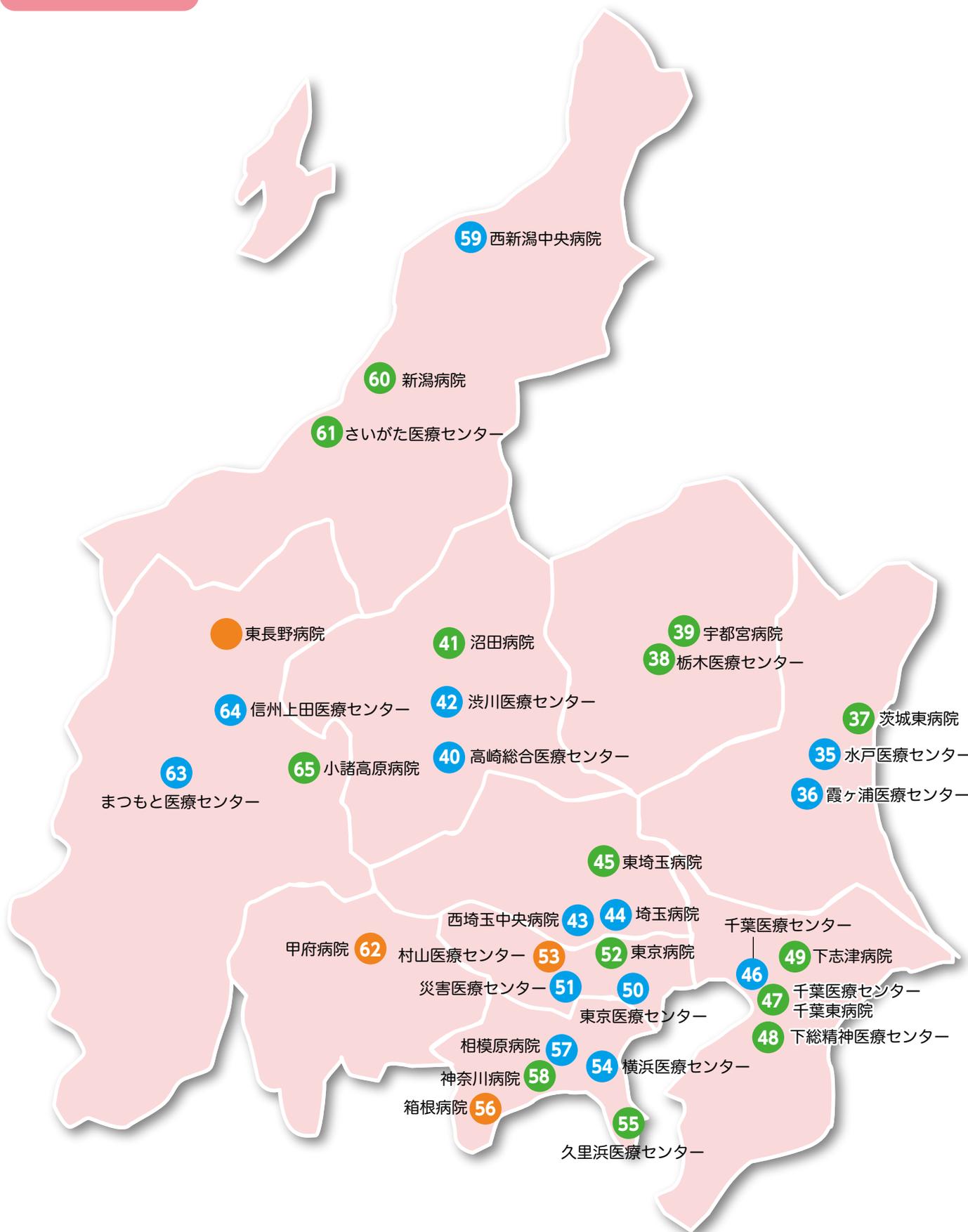


# 関東信越グループの32病院一覧



# 関東甲信グループ 臨床研修施設一覧

頁	都道府県	基幹施設名	初期臨床研修	専門研修（基本領域）																		
				内科	小児科	皮膚科	精神科	外科	産婦人科	整形外科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科	脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査	救急科	形成外科	リハビリ	総合診療科
35	茨城県	水戸医療センター	基幹型	●			▲	●		▲	▲	▲	▲		▲	▲		▲	▲			
36		霞ヶ浦医療センター	基幹型	▲				▲	▲	▲	▲				▲	▲			▲			
37		茨城東病院	協力型	▲																		
38	栃木県	栃木医療センター	協力型	●																	●	
39		宇都宮病院	協力型	●	●			●		●												
40	群馬県	高崎総合医療センター	基幹型	●	▲	▲	▲	▲	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		▲	▲		●	
41		沼田病院	協力型	▲				▲													▲	
42		渋川医療センター	基幹型	▲	▲	▲		▲		▲			▲	▲	▲	▲		▲				
43	埼玉県	西埼玉中央病院	基幹型		▲			▲				▲	▲								▲	
44		埼玉病院	基幹型	●	●	▲		●	▲	▲	●	▲	▲	▲	●	▲		●	▲	●	●	
45		東埼玉病院	協力型	▲																	▲	
46	千葉県	千葉医療センター	基幹型	●			▲	●	▲	▲	▲		▲	▲	▲	▲			▲			
47		千葉医療センター千葉東病院	協力型	▲	▲															▲		
48		下総精神医療センター	協力型				●															
49		下志津病院	協力型		●																	
50	東京都	東京医療センター	基幹型	●	●	▲	▲	●	●	●	●	●	●	▲	●	●	●	▲	●	▲		●
51		災害医療センター	基幹型	●				●							●	●			●			
52		東京病院	協力型	●																		
53		村山医療センター	—							▲												▲
54	神奈川県	横浜医療センター	基幹型	●	▲	▲	▲	●	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲		●	▲		●	
55		久里浜医療センター	協力型				●															
56		箱根病院	—	▲																		
57		相模原病院	基幹型	●																		
58	神奈川病院	協力型					▲															
59	新潟県	西新潟中央病院	基幹型	▲					▲				▲			▲					▲	
60		新潟病院	協力型	▲																	●	
61		さいがた医療センター	協力型				●															
62	山梨県	甲府病院	—		▲			▲	▲	▲	▲											
63	長野県	まつもと医療センター	基幹型	●		▲		▲		▲		▲	▲	▲	▲							
64		信州上田医療センター	基幹型	▲	▲	▲		▲	▲	▲		▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	
65		小諸高原病院	協力型				●															

専門研修・・・●：基幹施設 ※連携施設も含む ▲：連携施設



# 水戸医療センター



病院長名	米野 琢哉
住所	〒311-3193 茨城県東茨城郡茨城町桜の郷280
電話番号	029-240-7711
アクセス	水戸駅 北口約35分～40分 赤塚駅 南口約25分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	血内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	乳腺	整外	泌	眼	耳鼻	皮膚	麻酔
0	6	7	6	7	4	13	1	0	2	6	2	8	4	2	4	1	5
放	リハ	アレ	精神	救急	病理	感	形成	口外	歯科	小児	産婦	他	計				
2	0	0	1	6	2	0	3	2	1	0	0	0	95				

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重中心	一般うち節シス	結核	精神	感染症	療養	計
500							500

- 1日平均患者数 **外来** 682件 **入院** 354件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 2,633件 **救急車** 2,728件 **ドクターヘリ** 253件
- 年間手術件数 **総数** 3,721件 **全身麻酔** 2,695件 **ダビンチ** 有
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 42名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 10回 (剖検数 7件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 3回 / 月平均 **専門研修** 3回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	425,800 円/月	523,236 円/月
2年次	447,200 円/月	569,935 円/月
3年次	-	569,935 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
  - ① 臨床研修病院としての長年の実績と経験を積むことや救命センターの救急診療への参加により救急患者に対する対応が自然に身につく
  - ② がん治療は各科が連携し学修的治療を実施
  - ③ 循環器病疾患の血管内治療などを積極的に実施
- 研修終了後の進路 当院専攻医、大学医局、公立病院等
- 研修医の出身大学 筑波大学、弘前大学、秋田大学、東北医科薬科大学、獨協医科大学等
- 募集人数 9名
- 試験日程 2025年7月下旬～8月中旬予定
- 選考方法 書類選考および面接、適正検査



### 専門研修

- 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
○			△	○		△	△	△	△	△		△	△		△	△		

- サブスペシャリティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リフ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
○	○	○	○		○			○	○	○		○		
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						




- その他特記事項
- 連携施設
  - 主な専門研修プログラム
 

基本領域名	基幹施設名
内科 (筑波大学附属病院内科専門医研修プログラム)	筑波大学病院
外科 (筑波大学附属病院外科専門医研修プログラム)	筑波大学病院
内科 (東北大学病院内科専門医研修プログラム)	東北大学病院

## 病院PR

当院は、明治43年に水戸陸軍衛戍病院として創設された100年以上の歴史ある病院です。戦前より、若手医師の育成に貢献しており、戦後、厚生省に移管され国立水戸病院として発足、平成16年(2004年)に独立行政法人化に伴い国立病院機構水戸医療センターとなりました。現在34科の診療科、病床数500床を有し、日本の3大疾病であるがん、脳血管疾患、心臓病等の専門医療および救命救急センターを中心として茨城県中央地域の医療の向上に貢献しております。地域がん診療連携拠点病院、3次救急を担うドクターヘリの基地病院、茨城県基幹災害拠点病院でもあり、3テスラのMRIやダビンチなど、最新の医療機器も導入されております。

## 初期研修医の声

### □ 研修医 井坂 淳乃介

三次救急病院という体制のもと高度かつ迅速な対応を求められる救急疾患から、common diseaseまで幅広い症例を経験することができます。また1年目からドクターヘリに乗ることができるのも特徴です。様々な機材を用いてスキルアップを目指す勉強会や、上級医の先生による講習もっており、切磋琢磨する環境が整っています。他職種連携も活発で、職種に関係なく相談し合えるのも当院の魅力の一つだと思います。



## 専攻医の声

### □ 専攻医 藤田 弘輝

三次救急病院という体制のもと高度かつ迅速な対応を求められる急性期疾患から、腫瘍・自己免疫疾患・変性疾患等に至るまで、救急外来、入院病棟を問わず幅広い症例を経験出来ます。また、指導医の先生、専攻医の先生方はとても丁寧な教えてくださいるので、分からないことがあっても積極的に質問し解消していけるという特徴があります。人それぞれでやりたいこと、学びたいことを自らアレンジしていく、そんな研修ができると思います。



## 研修担当より

### □ 教育研修部長 小泉 智三

当院は内科、外科のバランスがよく多くの専門医 指導医が在籍しており、病院全体で未来の医療を担う医師を育てたいと考えています。当院の研修では、救急医療から、患者さんと向き合っていくことを目指す慢性疾患診療、緩和ケアまでを十二分に研修することができます。また、当院の初期研修プログラムは、将来を見据えた選択制と自由度の高さが特徴です。ドクターヘリの同乗も経験できます。是非、研修の現場を見学に来て下さい。



## トピックス



水戸医療センターは3次救急病院で、重症患者比率が高いことが特徴です。このため、一刻一秒を争うような患者さんに対して、どのような治療を行うかということをご指導の先生のもとチームとして考えていくことを修得できます。月に一度のスキルアップレクチャーでは、各種シミュレータ等を用いた実践的なトレーニングをご指導から受けられます。また、年に一度、海外の著名なドクターを招聘し、講義をいただいております。コロナ禍で中止されていましたが、2023年度から再開しました。



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 管理課庶務係長
- 担当医師** 教育研修部長 小泉 智三
- TEL** 029-240-7711
- FAX** 029-240-7788
- E-mail** 200-sy01@mail.hosp.go.jp





# 霞ヶ浦医療センター



病院長名	鈴木 祥司
住所	〒300-8585 茨城県土浦市下高津2-7-14
電話番号	029-822-5050
アクセス	JR 常磐線土浦駅 駅前バスターミナル6番乗り場より『国立病院入口』下車 (約10分)

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
1	5	0	3	0	1	0	0	0	0	1	6	4	2	0	0	0	2
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
2	0	0	0	0	1	0	5										33

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部ス	結核	精神	感染症	療養	計
250							250

- 1日平均患者数 **外来** 553件 **入院** 161件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 4,175件 **救急車** 2,069件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 2,496件 **全身麻酔** 1,472件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 30名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 1回 (剖検数 0件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 1回/月平均 **専門研修** -
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	384,500 円/月	-
2年次	384,500 円/月	-
3年次	-	-

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
  - ① 主要な内科が全て揃っていて、医師として基礎的な能力が偏りなく身に付く。
  - ② 手術に入る機会が多く、外科的手技が早く覚えられる。
  - ③ ベテランから中堅・若手と医師の年齢層が幅広く、ロールモデルが見つかる。
- 研修終了後の進路 筑波大学附属病院など
- 研修医の出身大学 筑波大学、島根大学、金沢大学、日本大学、山形大学
- 募集人数 2名
- 試験日程 2025年7月～8月頃
- 選考方法 面接選考



### 専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
△				△	△	△	△		△			△	△			△		

□ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リウ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
	△	△		△									△	
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						

## 病院PR

当院は昭和16年に霞ヶ浦海軍病院として創設され、以来70年以上地域医療に貢献してきました。現在は、地域医療支援病院・がん診療指定病院としての機能の充実と二次救急など急性期医療を担う病院として実績を伸ばしています。

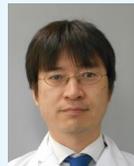
病床数250床・常勤医33名で、市中病院での研修を希望される方にはちょうど良い規模で、頻度の高い疾患を多く経験できます。

当院の特徴は、以下の6つです。①その道のエキスパートと言われる医師が在籍している。②女性泌尿器外科・乳腺外科など、女性医療に熱心に取り組んでいる。③筑波大学の臨床教育センターが併設されている。④自然環境に恵まれている。⑤地域住民から支持されている。⑥国立病院機構の病院である。

## 研修担当より

### □ 臨床教育センター講師 丸山 秀和

当院の特徴は、筑波大学の臨床教育センターが設置されているため大学教員による指導や充実した図書館機能を楽しむことができ、一般病院なのでコモン・デイジーを多く経験できることです。また、国立病院機構の病院なので安定した処遇を受けられ、大規模な臨床研究に参加できる機会があります。医局は温かく協力的な雰囲気です。新人研修医の皆さんが安心して学び、成長できる環境を整えています。ぜひ霞ヶ浦医療センターで研修医生活をスタートしてみませんか。見学は随時受け付けています。



## トピックス



土浦全国花火競技会

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課庶務班長
- 担当医師** 臨床教育センター講師 丸山 秀和
- TEL** 029-822-5050
- FAX** 029-824-0424
- E-mail** 201-kasumikanrika@mail.hosp.go.jp





# 茨城東病院



病院長名	石井 幸雄
住所	〒319-1113 茨城県那珂郡東海村照沼825
電話番号	029-282-1151
アクセス	JR 常磐線東海駅から茨城交通バス「茨城東病院」で下車（約15分）

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
0	14	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	1	1	1	0	0	0
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
0	0	0	0	0	1	0	1										22

□ 病床数（医療法病床数） 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち節シス	結核	精神	感染症	療養	計
190	120		10				320

- 1日平均患者数 **外来** 154件 **入院** 253件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 1,497件 **救急車** 716件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 126件 **全身麻酔** 121件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 無 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 7名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 0回（剖検数 0件） (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 4回 / 月平均
- 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	420,000 円/月	608,700 円/月
2年次	420,000 円/月	629,400 円/月
3年次	-	649,700 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

- 基幹病院名 筑波大学附属病院 慶應義塾大学病院 国立病院機構水戸医療センター ひたちなか総合病院 水戸済生会総合病院

- 研修の領域 呼吸器内科、呼吸器外科

- 研修の特徴 びまん性肺疾患、呼吸器感染症、肺癌、睡眠呼吸障害、肺高血圧症等を症例を通して研修する  
肺癌、肺アスペルギルス症、慢性膿胸などの外科的アプローチを研修する

### 専門研修

- 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
△																		

- サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠りう	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
		△												
ア	感	老	腫	内	肝	内視鏡	内分泌	糖尿						
レ	染	年	内	外	臓			病						

- その他特記事項 呼吸器内科医にとって重要な結核の臨床能力を実践を通して得ることができます。

## 病院PR

茨城県下の呼吸器疾患の中心的施設です。県下の約半数の結核病床を保有し、多剤耐性結核などの難治性結核等への対応を含む医療を実施する結核の最終受入機関等の役割を担っています。また、地域医療支援病院として開業医との連携を図り、地域に根ざした診療を行っています。一般病床、結核患者病床に加え、重症心身障害児（者）病床も有しています。医師の教育や学術的な向上への取り組みなどの人の交流も盛んで、筑波大学医学部生受入や著名な外部講師を招き医師向け勉強会（教育回診カンファレンス）を実施しております。当勉強会は年間十数回実施しており、参加した若手医師達から好評を得ています。令和4年には新棟完成し、施設面でも充実した環境になっております。

## 研修担当

- 副院長 竹谷 俊樹

研修プログラムにより、2週間～3ヶ間の期間で、呼吸器内科、呼吸器外科の研修を行います。一般呼吸器疾患、結核、悪性腫瘍の呼吸器疾患全般について、病態、検査、診断、治療、手術などについて、幅広く学ぶことが可能です。



## トピックス



定期的に外部講師を招いての教育回診カンファレンスを実施しております。多数の場でご活躍されている方々にご指導いただき、エキスパートの先生から最新の情報を得る機会となっております。多くの若手医師も集まり、とても活発な会となっております。実地及びオンラインの両方にて行っております。

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 管理課庶務係長
- 担当医師** 副院長 竹谷 俊樹
- T E L** 029-282-1151
- F A X** 029-282-7156
- E-mail** 202-ibarakihigashihp@mail.hosp.go.jp





# 栃木医療センター



病院長名	石原 雅行
住所	〒320-8580 栃木県宇都宮市中戸祭1-10-37
電話番号	028-622-5241
アクセス	JR 宇都宮駅西口バス乗り場 関東バス「栃木医療センター前」で下車 徒歩3分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼	消	循	脳	外	呼	消	心	脳	小	産	整	眼	耳	鼻	皮	放	麻
12	0	7	2	0	6	0	0	0	4	3	0	6	1	1	2	3	3	
泌	リ	ハ	ア	レ	精	救	急	病	理	感	内	他						計
3	0	0	1	3	1	0	10											68

□ 病床数（医療法病床数） 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち節シ	結核	精神	感染症	療養	計
344					6		350

- 1日平均患者数 **外来** 465件 **入院** 256件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 8,182件 **救急車** 4,480件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 3,868件 **全身麻酔** 2,325件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 25名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 2回（剖検数 5件） (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当直 **初期研修** 3回 / 月平均 **専門研修** 3~4回 / 月平均
- 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	471,000 円/月	608,784 円/月
2年次	471,000 円/月	629,432 円/月
3年次	-	649,732 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

- 基幹病院名
  - ・慶應義塾大学病院
  - ・川崎幸病院

#### □ 研修の領域

内科、外科、小児科、麻酔科、地域医療

### 専門研修

#### □ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	鼻	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総	
○																				○

#### □ サブスペシャリティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放
内	内	内	液	代	内	臓	リ	外	外	外	外	外	診
				糖	肝	内	内						治
				尿	臓	視	分						
				病		鏡	泌						
ア	感	老	腫	内	外	肝	内	糖					
レ	染	年	内	外	外	臓	視	尿					
								病					



## 専攻医の声

### □ 研修医 井田 夏希

私は初期研修の2か月間、栃木医療センターで研修させていただきました。各専門科がそろっていない分、内科で診ることのできる疾患の範囲が広く、様々な疾患を経験することができました。また、チームごとの朝のカンファでは、入院患者について指導医と様々な視点からディスカッションし、根拠を持った診断や治療を行う方法について、学ぶことができました。日々新しい学びがあり、とても充実した研修になりました。



## 研修担当

### □ 統括診療部長 上原 慶太

当院では、内科系、外科系問わず、将来どのような医療機関に赴任しても general に対応できる医師の育成を目指しています。その一貫として多種多様な勉強会や各科合同のカンファレンスを多く取り入れ、幅広い知識・技術を身につけていただくよう教育しています。特に専攻医における新専門医制度における内科プログラムと総合診療プログラムは基幹病院として全国屈指の研修病院を目指し、ジェネラリスト、スペシャリストが一体となつて研修教育に日々励んでいます。是非、一度見学に来てください。



## トピックス



栃木医療センターの後期研修プログラムは、日本で最も優れた研修プログラムの一つだと感じています。全ての内科疾患を受け入れ、救急から入院、外来フォローまで一貫して患者管理を学ぶことができます。総合内科医 + 専門医（循環器、消化器）との日々のチームカンファや指導医との全症例振り返り会や招聘講師による EBM 勉強会、フィジカルクラブ等、目的意識のはっきりした勉強会を通して、内科医としてさらなるレベルアップを図ることができます。また、毎週開催される家庭医療カンファや他プログラムとの合同ポートフォリオ発表会などを通して家庭医療のコアや実践を学ぶことができます。さらに、診療所研修も同じ医療面で行うため、時には病院⇄在宅のいずれのセッティングでもシームレスに患者を診ることが可能です。これから進化を続ける当院の研修プログラムで是非一緒に学びましょう！

内科 後期研修医 山口 高史

## 病院PR

当院は、29の標榜診療科と臨床検査科を有する国立病院機構の病院で総合診療が可能な栃木県下の中核的機能、性格を持った医療施設である。総合診療施設としての機能及び先端技術による医療を実施するにあたり救急告示病院、エイズ地方拠点病院、災害医療地方拠点病院（栃木県）、第二種感染症指定医療機関、二次救急病院群輪番制病院、小児救急指定病院（宇都宮市）、地域医療支援病院、脳卒中拠点病院、県がん診療中核病院、県DMAT 病院が指定されている。

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 管理課庶務係長 岡 弘恵
- 担当医師** 統括診療部長 上原 慶太
- T E L** 028-622-5241
- F A X** 028-625-2718
- E-mail** oka.hiroe.qq@mail.hosp.go.jp





# 宇都宮病院



病院長名	杉山 公美弥
住 所	〒329-1193 栃木県宇都宮市下岡本町2160
電話番号	028-673-2111
アクセス	JR 東北本線 (宇都宮線) 岡本駅 徒歩10分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
1	6	5	0	2	5	0	0	0	0	4	0	5	0	0	0	0	1
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
2	0	0	0	0	0	0	1										32

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち節シス	結核	精神	感染症	療養	計
250	100		30				380

- 1日平均患者数 **外来** 219件 **入院** 284件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 1,323件 **救急車** 1,323件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 984件 **全身麻酔** 826件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 5名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 0回 (剖検数 0件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 0回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1 年 次	基幹病院から支給 円/月	NHOの常勤職員に採用し支給 円/月
2 年 次	基幹病院から支給 円/月	NHOの常勤職員に採用し支給 円/月
3 年 次	—	NHOの常勤職員に採用し支給 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

- 基幹病院名 獨協医科大学病院
- 研修の領域 呼吸器・アレルギー内科、脳神経内科、消化器内科、外科、小児科 (重症心身障害)
- 研修の特徴
  - ・宇都宮市東部、北部の地域に密着した基幹病院であり、診療科の垣根を超えた研修が行える。
  - ・各大学病院と連携して、専門性の高い研修が行える。
  - ・院長は獨協医大特任教授であり、大学と連携して学位取得を目指した研究指導が可能。

### 専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
△	△			△		△												

□ サブスペシャリティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リウ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
		△												
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						

- その他特記事項 上記の5領域は大学病院のような急性疾患中心の医療機関では診療する機会が少ない領域ですが、地域医療の理解と実践には大変重要な分野であり、これらの組み合わせは当院独自のプログラムです。具体的には、結核患者へのDOTS (直接服薬確認療法)、神経難病における慢性期・終末期の管理、複数専門領域にわたる鏡視下手術の経験、在宅医療訪問診療への同行における栄養管理・緩和ケアなど、重症心身障害へのチーム・アプローチ (医療・看護・栄養・リハビリ・療育・教育など)、分野をコンパクトに研修するのが当院の大きな特徴です。

## 病院 P R

当院の特徴は、急性期医療と慢性期医療、専門性の高い地域医療と公益性の高い政策医療という性格の異なる2つの領域の診療に加えて、在宅復帰支援に向けた地域包括ケア病棟 (回復期) を有するケアミックス型の病院です。つまり、「治す医療」だけでなく「支える医療」も提供しており、勤務医と開業医の両者に必要なスキルとメンタリティを学ぶ事のできる過渡期にある地域中核病院です。

平成25年7月にはケアミックス型病院としては県内初の「地域医療支援病院」の承認を受け、「治す医療」と「支える医療」の両者に対応可能な医療連携体制の構築と「地域包括ケアシステム」の実現を目指しています。それに合わせて平成25年11月、地域包括ケア病棟60床、リハビリ部門、手術室を含む一部病棟の建て替えが行われ、さらに数年以内には残りの病棟、外来部門を含め全面建て替えを行う予定であり、充実したホスピタリゼーションの享受できる病院を目指しております。

### ■専門医資格関連情報 (2025年1月1日現在)

日本アレルギー学会教育施設、日本呼吸器学会認定施設、日本整形外科学会専門医制度研修施設、日本外科学会外科専門医制度関連施設、日本消化器外科学会専門医制度指定修練施設関連施設、日本がん治療認定医研修施設、日本消化器内視鏡学会専門医制度関連施設、日本消化管学会胃腸科指導施設、日本呼吸器外科学会認定関連施設、日本病院総合診療医学会認定施設、日本呼吸器内視鏡学会関連認定施設、日本リウマチ学会教育施設など

## 研修担当

### □ 副院長 増田 典弘

初期研修においては、獨協医科大学病院の協力型病院としてプライマリケアや地域医療の実際を経験し、実践できる研修を行います。また重症心身障害・結核・神経難病・在宅医療などの領域も合わせて研修することが可能です。

後期研修においては、呼吸器アレルギー・消化器・神経内科各コース・外科コース以外に複数の診療科を研修する自由度の高い内科専門研修プログラムも用意されており、将来の総合診療医を目指す内容を検討しています。現在でも卒業3~10年目の若手医師が多数研修しており、関連大学病院とも密接な交流を続けています。



## トピックス

当院は JR 宇都宮駅から1つ北の岡本駅から徒歩7分の距離にあり、東京ドーム4つ分という広大な敷地は四季の変化を身近に感じることのできる自然に恵まれた環境にあります。稼働病床数370床という中規模病院の利点として診療科間の垣根がなく、総合医局では医師同士の情報交換や相互協力もスムーズに行われています。当院は内科系・外科系を問わず真のジェネラリスト育成を目標に、自己研鑽の意欲にあふれる若き研修医の期待に応えられるような Teaching Hospital を目指しています。

また、当院は栃木県で唯一の結核治療病院であり、近年はコロナウイルス診療の治療も行っており、感染症・呼吸器疾患の専門医を目指す方の専門研修も可能ですので研修希望のあるかたはご連絡ください。

なお、病院見学も随時受け付けていますので、いつでもご連絡下さい。

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課
- 担当医師** 副院長 増田 典弘
- T E L** 028-673-2111
- F A X** 028-673-6148
- E-mail** 204-Utsunomiya@mail.hosp.go.jp





# 高崎総合医療センター



病院長名	小川 哲史
住所	〒370-0829 群馬県高崎市高松町36
電話番号	027-322-5901
アクセス	JR 高崎駅より徒歩15分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	緩和	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
2	7	12	12	5	9	3	1	3	5	11	6	7	1	2	3	5	9
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	内分泌	腎内	乳外	眼形	形成	他	計				
4	2	0	1	5	4	0	3	3	3	1	1	3	133				

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち節シス	結核	精神	感染症	療養	計
479					6		485

- 1日平均患者数 **外来** 811件 **入院** 399件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 12,643件 **救急車** 6,832件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 5,191件 **全身麻酔** 3,466件 **ダビンチ** 有
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 65名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 5回 (剖検数 12件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 3回 / 月平均 **専門研修** 3回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	425,800 円/月	546,600 円/月
2年次	447,200 円/月	546,600 円/月
3年次	-	546,600 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
  - ・ 救急医療からプライマリケアまで幅広い症例を経験できる
  - ・ 研修医の自主性を重んじるプログラム
  - ・ 指導医や上級医からの熱心な指導を受けられる

□ 研修終了後の進路 当院および大学病院等の専門研修プログラム等

□ 研修医の出身大学 群馬大学、東京医科大学、埼玉医科大学、金沢医科大学、自治医科大学、岩手医科大学、帝京大学、獨協医科大学、筑波大学、日本大学、富山大学、宮崎大学、新潟大学、ハンガリー国立セメメルワイズ大学

- 募集人数 18名
- 試験日程 2025年8月頃
- 選考方法 筆記試験及び面接



### 専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
○	△	△	△	△	○	△	△	△	△	△	△	△	△		△	△		○

□ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	腸胃	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
○	○	○			○	△	○	○	○	△		△	△	△

アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病
			○	△	○	○	○	○



#### □ その他特記事項

高崎総合医療センターでは、内科・産婦人科・総合診療科の3つの専門研修プログラムで基幹施設となっております。中でも、内科専門研修では7名募集をしており、臨床研修プログラムから内科重点コースとして、シームレスな研修ができるようになっております。消化器内科、心臓血管内科、内分泌代謝内科、脳神経内科、呼吸器内科、腎臓・膠原病リウマチ内科があり、各指導医の数も充実しております。将来、どの内科を選択する専攻医にとっても十分な研修領域を提供できるよう体制を整えております。説明会等や個別相談会についても実施しておりますので、気軽にお問い合わせください。

## 病院PR

当院は全33診療科が揃う総合病院であり、救命救急センター（3次救急医療）、心臓・脳血管カテーテルセンター、消化器病センター、乳腺・甲状腺センター、放射線治療センター、画像診断センターの開設や脳神経内科と脳神経外科が連携した脳卒中治療、NICUを完備した周産期治療、高度ながん治療を提供するがん診療連携拠点病院、そして多くの紹介患者さんを受け入れている地域医療支援病院で、幅広く豊富な症例を診ることができます。このような環境のなか、ほぼ全ての症例をファーストタッチすることで鑑別診断能力や臨床推論を鍛えることができ、3年目ほどの専門科に進んでも、そこで求められる最低限の診療レベルを習得できます。

## 初期研修医の声

### □ 研修医 岡村 吾朗

救急外来の日当直では上級医指導のもと、産婦人科・小児科以外の救急ファーストタッチを研修医が行うことができます。当院は3次救急病院のため、軽症から重症まで幅広く症例を診ることができます。また、診療科も豊富で、多くの診療科の中から選択して研修ができ、将来の進む診療科を2年間の研修期間で見つけることができると思います。研修医同士や指導医の先生とも仲が良く、切磋琢磨できる環境が当院の強みです。



## 専攻医の声

### □ 専攻医 飯塚 拓巳

当院の内科専攻プログラムは、自分が将来的に進む診療科を中心に幅広く経験を積むことができます。私は日々、心臓血管内科で循環器診療を学ぶと共に、内科日当直で内科一般疾患の初期対応や入院管理も並行して経験しています。当院は診療科が豊富で科同士の垣根も低いので、相互に連携を取り合いながら治療を進めることができます。そのため、他科の医師とも気兼ねなく相談でき、幅広い疾患を満遍なく学ぶことができます。



## 研修担当より

### □ 心臓血管外科部長 茂原 淳

当院では研修医のみなさんが1名の脱落者もなく、健全な状態で2年間を終えることができること、行きたい診療科が見つかることを大切に研修を目指しています。モチベーション高く、前向きに研修ができるよう病院が丸となってサポートという思いで積極的にコミュニケーションを取っています。まずは気軽に見学に来てください。お待ちしております。



## トピックス

高崎総合医療センターでも2023年10月に手術支援ロボットである「ダヴィンチXi」が導入されました。消化器外科、呼吸器外科、泌尿器科、産婦人科などの診療科において、ロボット手術を開始しております。導入により、より安全で低侵襲な手術が望めます。病院機能が充実し、今まで以上に高度で的確な医療が提供できることとなりました。



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課職員係
- 担当医師** 心臓血管外科部長 茂原 淳
- TEL** 027-322-5901
- FAX** 027-327-1826
- E-mail** 205-syokuin@mail.hosp.go.jp





# 沼田病院



病院長名	前村 道生
住所	〒378-0051 群馬県沼田市上原町1551-4
電話番号	0278-23-2181
アクセス	JR 上越線沼田駅口から関越交通バス「国立病院」下車 徒歩3分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
1	1	0	2	0	3	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
0	0	0	0	0	0	0	0										10

□ 病床数（医療法病床数） 2024年10月1日現在

一般	一般うち重症	一般うち節シス	結核	精神	感染症	療養	計
175					4		179

- 1日平均患者数 **外来** 148件 **入院** 53件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 327件 **救急車** 327件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 155件 **全身麻酔** 111件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 無 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 4名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 0回（剖検数 0件） (2023年度)
- 学会・研究会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 3回 / 月平均
- 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	—	常勤職員対応 円/月
2年次	—	常勤職員対応 円/月
3年次	—	常勤職員対応 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

#### □ 基幹病院名

国立病院機構東京医療センター、国立病院機構渋川医療センター、群馬大学医学部附属病院、利根中央病院、前橋赤十字病院、桐生厚生総合病院

#### □ 研修の領域

地域医療、巡回診療等

#### □ 研修の特徴

- ・ 当院担当1か月の内に、巡回診療バスに指導医と同行してもらい、へき地医療・往診を実践していただきます。
- ・ 各研修医に合わせたプログラムで研修を実施し、一次救急医療については全科横断的に初期対応できる医師の育成を目指します。

### 専門研修

#### □ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
△				△														△

#### □ サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リフ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
ア	感	老	腫	内	肝	内視鏡	内分泌	糖尿						
レ	染	年	内	外	臓			尿病						

## 病院PR

当院は、へき地医療拠点病院、地域災害拠点病院、第2種感染症指定医療機関、エイズ診療協力病院、神経難病基幹協力病院などを指定されていますが、当医療圏は人口約10万人の過疎地域であり、全国で唯一巡回診療車を使ってへき地診療を行っています。長閑な過疎地域の環境の中で、当院の理念でもある「心のこもった質の高い全人的医療」を文字通り実践できる総合医療を学ぶことが可能です。

## 研修担当

### □ 総合診療部長 岩波 弘太郎

当院は群馬県北毛地域のがん診療の中核を担う「群馬県がん診療連携推進病院」であるとともに、「へき地医療拠点病院」としての役割も担う人口約10万人の2次医療圏に位置する中規模病院です。巡回診療者での地域医療の実践を体験しつつ、内科、外科、小児科等幅広い分野での知識、手技を経験して頂きたいと思えます。当院の常勤医が少ないこともあり、指導医同士の連携も密にとれ、各診療科の垣根を取り払った研修が受けられます。総合医療を学びたいと希望する研修医の皆さんを大いに歓迎いたします。



## トピックス

### 【巡回診療について】

当院では交通事情が極めて悪い山間・へき地の無医地区を対象に巡回診療を実施しています。医師・看護師・運転手の3名が巡回診療車に搭乗し、月4回30か所を巡回しています。地理的、気象的な悪条件を克服し、山間へき地無医地区に暮らす高齢者への医療サービスにより、地域住民の医療福祉向上に貢献しています。

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課庶務係長
- 担当医師** 総合診療部長 岩波 弘太郎
- T E L** 0278-23-2181
- F A X** 0278-24-1819
- E-mail** 206-kanrika@mail.hosp.go.jp



# 渋川医療センター



病院長名	高橋 章夫
住所	〒377-0280 群馬県渋川市白井383
電話番号	0279-23-1010
アクセス	① JR上越線 渋川駅下車 渋川駅から市バス 約10分 ② 関越自動車道「渋川伊香保 IC」から 約5分 ③ 群馬大学医学部(前橋市)から 約25分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	血内	内分	呼外	消外	乳外	脳外	小児	皮膚	泌	法治	放診	救急	整形	病理	麻酔
0	7	5	6	2	3	5	2	3	3	2	4	2	3	2	3	2	2
緩和 精神科																	
2	1																計 59

□ 病床数(医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部シス	結核	精神	感染症	療養	計
300	100		46		4		450

- 1日平均患者数 **外来** 456件 **入院** 315件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 3,018件 **救急車** 1,198件 **ドクターヘリ** 2件
- 年間手術件数 **総数** 1,788件 **全身麻酔** 782件 **ダビンチ** 有
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 無 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 35名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況 1回(剖検数4件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り(発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 3回/月平均 **専門研修** 3回/月平均
- 給与(目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	420,100 円/月	常勤職員対応
2年次	440,100 円/月	常勤職員対応
3年次	-	常勤職員対応

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
- ・プライマリーケア、救急から高度な専門医療、緩和ケアに至るまで、臨床医の活動を俯瞰的に学べる
  - ・定員が少なめで、きめの細かい、丁寧な指導を時間をかけて受けることができる
  - ・各人の希望に沿った、自由度の高いプログラムを組むことができる

- 研修終了後の進路 大学病院 他
- 研修医の出身大学 群馬大学 岩手医科大学 東邦大学 秋田大学 山形大学 東京大学 帝京大学
- 募集人数 6名
- 試験日程 2025年7月~9月
- 選考方法 書類選考及び面接



### 専門研修

- 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
△	△	△		△		△			△	△	△	△	△		△			

- サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リウ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	法治
			○					○	○			○	○	
ア	感	老	腫	内	肝	内視	内分	糖						
レ	染	年	内	外	臓	鏡	泌	尿						
○			○			○		○						

## 病院PR

渋川医療センターは、平成28年度に国立病院機構西群馬病院と渋川市立渋川総合病院の統合により誕生した新しい医療施設です。西群馬病院の有していた地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、結核医療拠点病院、重症心身障害児(者)医療、エイズ治療拠点病院、肝疾患専門医療機関としての機能と、渋川総合病院の有していた救急告示病院、災害拠点病院、DMAT指定医療機関、第二種感染症指定医療機関の機能を統合発展させ、「政策医療」と「地域医療」に力を注ぐ医療機関としてスタートしました。当院の医療の特徴と併せて県内の多くの施設との連携により、自由度が高く個別設定可能な特色ある臨床研修プログラムを受けられます。

## 初期研修医の声

### □ 研修医 片山 遥

当院は自由度が高く、個別設定可能なプログラムで、着実に臨床経験を積むことができます。メンター制度があり、先生方に相談する環境も整っています。研修医の仲が良く、日々和気藹々と医療の現場を学んでいます。ぜひ一緒に充実した研修生活を送りましょう。



## 研修担当より

### □ 緩和ケア科医長 小林 剛

当院は、プライマリーケアから高度な専門医療、緩和ケアに至るまで、各研修医の希望に沿った自由度の高い個別設定型のプランで研修を行っています。定員は6名で、研修中はきめ細やかな対応を行い、それぞれの研修医のペースで研修を行うことが可能です。またメンター機能も充実しており、メンタルヘルスケアにおいても十分配慮を行っています。当院に興味のある方は、見学を随時受け付けていますのでお気軽にお問い合わせ下さい。



## トピックス

渋川医療センターは、国立病院機構西群馬病院と渋川市立渋川総合病院が統合し、新築移転して地下1階、地上7階建ての防震構造を備えた施設です。2016年4月1日に開院。群馬県の渋川地区および北毛地域の中核病院として地域医療に貢献していきます。



緩和ケア研修風景



医療連携セミナー風景

## お申込み・お問い合わせ

**照会窓口** 事務部管理課

**担当医師** 緩和ケア科医長 小林 剛

**T E L** 0279-23-1010

**F A X** 0279-23-1011

**E-mail** nakatake.yuki.rv@mail.hosp.go.jp



# 西埼玉中央病院



病院長名	小村 伸朗
住所	〒359-1151 埼玉県所沢市若狭2-1671
電話番号	04-2948-1111
アクセス	西武池袋線小手指駅 徒歩20分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
4	0	4	4	0	7	0	0	0	1	8	6	6	1	2	0	2	3
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
2	0	0	1	0	1	0	0										52

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部ソス	結核	精神	感染症	療養	計
325							325

- 1日平均患者数 **外来** 348件 **入院** 158件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 6,411件 **救急車** 3,275件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 1,843件 **全身麻酔** 1,474件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 12名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 1回 (剖検数 2件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 3回 / 月平均 **専門研修** 2回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	約360,000 円/月	520,000 円/月
2年次	約380,000 円/月	560,000 円/月
3年次	-	620,000 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
  - ・1年目は必修項目を十分に幅広く学べるようプログラムを作成しています
  - ・市中病院ということもあり common disease を多く経験できます
  - ・少人数ならではのきめ細かく手厚い研修を目指しています
- 研修終了後の進路 当院関連専修医、出身大学及びその他病院スタッフへ
- 研修医の出身大学 順天堂大学、新潟大学、山口大学、宮崎大学、東海大学、千葉大学
- 募集人数 3名
- 試験日程 2025年8月頃
- 選考方法 論文試験、面接試験



### 専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
	△				△			△	△									△

□ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代謝	神内	腎臓	膠りつ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						

- その他特記事項 多くの医療機関に連携先として選んでいただいております。ステップアップをさらにできるよう、指導に力をいれています。

## 病院PR

当院は「病む人に心の通う質の高い医療をめざします」の基本理念のもとに、安全で質の高いより良い医療を提供し、信頼され安心して受診できる病院を目指しています。

基本理念実現のために「職員は常に研鑽に励み、安全な医療を提供すること」「医療を受ける権利を尊重し、心のこもった支援をめざすこと」「周辺の医療機関と連携し、安定した医療をめざすこと」を方針として掲げています。これらを達成するには職員各々の努力が必要となってきます。当院の諸先輩が培ってきたものを学ぶ機会が多くあります。研修医だからではなく、医師として何をすべきか、考え抜く力を身につける研修プログラムとなっています。

## 初期研修医の声

### □ 研修医 高津 壮生

当院の研修プログラムは個人の希望に応じて研修環境を柔軟に対応できることが特徴です。指導医の先生方は皆指導熱心で、やる気があれば様々な経験を積むことができます。また研修医の数が少ないので手技を学ぶ機会にも溢れています。院内で経験することが難しい診療科は連携病院で研修できるようプログラムされています。

当院で理想の研修生活を送ってみたい方は是非見学に来てみてください。



## 研修担当より

### □ 教育研修部長 二上 敏樹

多くの同期生で競い合うような研修環境とはいえませんが、少人数ならではの良さがあると考えています。どちらかという他人のペースにあまり影響されずじっくりと歩みを進めていきたい、というようなタイプの人にも、当院での研修はマッチするのではないのでしょうか。

初めは分からないことばかりだと思います。遠慮なく周りのスタッフに相談してみてください。快く対応してくれるはずですよ。

医師という仕事をしていくうえで基本となる考え方を少しずつ身につけ、今後の方向性を模索していく、有意義な2年間が過ごせるように願っています。

四季の移ろいを感じ取れる豊かな緑に囲まれた当院で、私たちと一緒に仕事をしましょう。お待ちしております。



## トピックス

当院では2019年度より大幅なプログラム改定に取り組み、自院で対応できない診療科は同医療圏や国立病院機構の他施設と連携し、幅広く学べるようにプログラムを作成しております。

更に2024年度より地域周産期母子医療センターとして NICU(3床)・GCU(6床)が、リニューアルオープンし質の高い周産期医療も学べるようになりました。

また当院は定数が3人の少人数制度をとっており、きめ細やかな研修指導と研修医からの意見を柔軟に取り入れることのできる風通しの良い環境となっております。



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課給与係長
- 担当医師** 教育研修部長 二上 敏樹
- T E L** 04-2948-1111
- F A X** 04-2948-1121
- E-mail** 208-jinji@mail.hosp.go.jp





# 埼玉病院



病院長名	細田 泰雄
住 所	〒351-0102 埼玉県和光市諏訪2-1
電話番号	048-462-1101
アクセス	成増駅よりバス7分 和光市駅よりバス13分 大泉学園駅よりバス30分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
4	0	9	13	5	0	2	7	3	5	21	16	8	10	3	3	7	20
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	感外	腎内	腫瘍内	小外	総診	他	計				
4	7	0	0	7	5	0	2	3	1	1	5	8	179				

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち節シス	結核	精神	感染症	療養	計
546					4		550

- 1日平均患者数 **外来** 1,091件 **入院** 436件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 3,258件 **救急車** 7,490件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 7,497件 **全身麻酔** 3,003件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 48名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 3回 (剖検数 0件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 3~5回 / 月平均 **専門研修** 1~3回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1 年 次	301,700 円/月	484,400 円/月
2 年 次	349,900 円/月	505,100 円/月
3 年 次	-	525,600 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
  - ・必修科目として内科系32週、救急科6週、産婦人科、外科、小児科、地域医療、精神科、外来研修各4週、麻酔科6週を必修とする。1年目は、主に内科系診療科で研修を行う。救急研修では、救急科に所属する6週間の研修以外に月4~5回の全科当直を行い、継続的にトレーニングを行う。
  - ・2年目に4週間の地域医療研修を診療所等で実施し、40週間に研修医自身が希望する選択科目に充てる。内科系、救急科、麻酔科については、1年目に研修することを基本とする。また、全科共通の臨床医として当然身につけておくべき医療の基本を共通プログラムとして研修する。(基本コース)
  - ・基本コース8名、小児コース2名、産婦人科コース2名、外科コース2名、内科コース2名、救急コース2名 ※救急コースは2025年度新設
- 研修終了後の進路
  - 慶應大学病院、東京都内の大学病院1名、東京都内の市中病院1名、東京以外の市中病院2名、埼玉病院2名
- 研修医の出身大学
  - 慶應義塾大学、東京大学、日本医科大学、日本医科大学、東京慈恵医科大学、東京医科大学、聖マリアンナ医科大学、埼玉医科大学、国際医療福祉大学、筑波大学、群馬大学、京都大学、京都府立医科大学、近畿大学、岡山大学、東北大学、東北医科薬科大学、秋田大学、岩手医科大学、弘前大学、札幌医科大学

□ 募集人数 18名

□ 試験日程 2025年8月末~9月頭 (2日間)

□ 選考方法 マッチング参加



### 専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
○	○	△		○	△	△	○	△	△	△	△	○	△	△	○	○	△	○

□ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内糖	神内	腎臓	腸胃	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
○	○			○	○	○	○			△			△	△

アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視	内分	泌尿



## 病院PR

### 【埼玉病院 7つの基本方針】

1. 継続的な医療の質の向上
2. それを支える経営の質の向上
3. 患者さん家族主義
4. 職員家族主義
5. 地域家族主義
6. 地域に密着した急性期・高度専門医療の提供
7. チーム医療を主体的に実践できる医療人の育成

## 初期研修医の声

### □ 研修医 山本 樹 (基本コース)

当院の基本コースの魅力の1つは選択期間が40週もあるところです。自分の興味のある科や今後の進路に合わせた研修プログラムにすることができます。また、当院は内科、小児科、など計8科の後期研修プログラムも充実しているため、長期的なビジョンで研修を行うこともできます。初期研修の2年間は、医師としての始まりであり、今後の医師生活の礎となる基幹です。ぜひ見学や実習に来て、当院の魅力を体感してください！



## 専攻医の声

### □ 専攻医 田中 莉枝 (小児科専攻医)

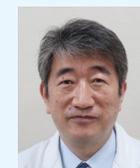
私が埼玉病院を選んだ理由は、当院が朝霞地区で唯一の小児二次救急病院であり豊富な症例が集まること、様々な専門領域の先生が在籍しており細やかな指導を受けられること、何より上級医の先生方が優しく教育熱心で、困った際に相談しやすくサポートして頂ける環境があることです。科全体の雰囲気も良く、時には大変だと感じる瞬間もありますが、楽しく働きながら成長を実感できる研修生活が送れると思います。



## 研修担当より

### □ 副院長・研修プログラム責任者 上牧 勇

埼玉病院の研修は、実践を重視していますが、それだけでなく、症例検討会、抄読会などの勉強会も充実しています。また、学会発表にも力をいれています。職員家族主義のもと、社会人として第一歩を踏み出す先生方を家族の一員として受け入れ、社会人の常識から医学知識まで病院全体で熱く教育します。忙しく、楽しくメリハリをつけて研修生活が送れるように支援しています。



## トピックス



- ①2021年5月に救命救急センターに指定され、二次救急から三次救急まで幅広く研修が可能です。
- ②2026年度から救急科コースがスタートします。
- ③小児科、産婦人科、外科、内科の各コースがあり志望科が決まっている人には最適です。
- ④症例検討会、抄読会が毎週開催されるほかに、学会発表や論文投稿についても指導しています。2年の研修期間中に2回の学会発表と論文投稿1編を目標としています。
- ⑤各診療科の指導医に講義していただく共通プログラムも充実しており、座学に加えて実践的な縫合研修など行っております。

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 研修医事務担当 羽鳥 / 専攻医事務担当 田中
- 担当医師** 副院長・研修プログラム責任者 上牧 勇 / 専門研修部長 細田 進悟
- T E L** 048-462-1101
- F A X** 048-464-1138
- E-mail** 初期研修担当 209-isikensyukengaku@mail.hosp.go.jp  
専門研修担当 209-senkou@mail.hosp.go.jp





# 東埼玉病院



病院長名	尾方 克久
住 所	〒349-0196 埼玉県蓮田市黒浜4147
電話番号	048-768-1161
アクセス	蓮田駅東口から朝日バス 国立東埼玉病院（15分）下車

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	神内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
3	3	11	1	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
泌	リハ	リハ	精神	救急	病理	感内	歯科										計
0	4	2	0	0	1	0	3										31

□ 病床数（医療法病床数） 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち節シス	結核	精神	感染症	療養	計
252	80	120	80				532

- 1日平均患者数 **外来** 107件 **入院** 268件（2023年度実績）
- 年間救急受入数 **患者数** 120件 **救急車** 99件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 37件 **全身麻酔** 30件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 15名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 2回（剖検数 3件） （2023年度）
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当 直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 2回 / 月平均
- 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1 年 次	—	常勤職員対応 円/月
2 年 次	—	常勤職員対応 円/月
3 年 次	—	常勤職員対応 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

#### □ 基幹病院名

- ・春日部市立医療センター
- ・埼玉メディカルセンター
- ・防衛医科大学校病院

#### □ 研修の領域

神経内科、呼吸器内科

#### □ 研修の特徴

- ・神経内科研修は診断治療に関する知識と技術を習得し、臨床研究の基礎を学ぶことを目的とする。
- ・呼吸器科は一般呼吸器疾患に加えて結核、HIV 感染症など豊富な症例を経験できることが特徴です。

### 専門研修

#### □ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
△																		△

#### □ サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リフ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
		△												
ア	感	老	腫	内	肝	内視鏡	内分泌	糖尿						
レ	染	年	内	外	臓			尿						

## 病院PR

慢性期・回復期中心の専門医療を行ってきた病院です。呼吸器内科は県内の結核治療の最終拠点病院であることから COVID-19流行下においても結核診療を県内で唯一従来通り維持しています。抗酸菌感染症のみではなく COPD、喘息、間質性肺炎、肺癌など一般呼吸器疾患についても積極的に治療を行っております。神経内科は筋ジストロフィーや神経難病を中心に高度な診療を行っており、難病診療分野別拠点病院となっています。リハビリテーション科では退院後を見据えて、退院前訪問指導や介護保険事業者との連携に努めています。

## 研修担当

### □ 教育研修部長 中嶋 京一

当院は呼吸器疾患、感染症、難病を診療している、回復期リハビリテーション病棟を備えた専門病院です。興味のある方は、一緒に勉強しませんか？貴重な症例に触れる絶好の機会です。



皆さんのニーズに合わせた研修となるよう、フレキシブルに対応致します。研修内容、研修期間など、お気軽にお問い合わせください。見学はいつでも大歓迎です！

## トピックス

抗菌薬適正使用支援チームのミーティングに参加することにより、実際の担当症例に関する抗菌薬の適正使用について学習する場が設定されています。感染症学会認定指導医が、より深く理解できるようにサポート致します。

## お申込み・お問い合わせ

**照会窓口** 事務部管理課庶務係長

**担当医師** 教育研修部長 中嶋 京一

**T E L** 048-768-1161

**F A X** 048-769-5347

**E-mail** 210-syomuka@mail.hosp.go.jp





# 千葉医療センター



病院長名	古川 勝規
住所	〒260-8606 千葉県千葉市中央区椿森4-1-2
電話番号	043-251-5311
アクセス	千葉駅東口から「西千葉駅」行きバス約10分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	糖代	外	呼外	乳外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	形外	放	麻酔
4	7	9	3	3	3	11	4	2	3	1	7	6	5	4	1	2	6
泌	リハ	精神	救急	病理	歯口	他											
2	1	2	1	3	3	0											93
計																	

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重中心	一般うち部ソス	結核	精神	感染症	療養	計
410							410

- 1日平均患者数 **外来** 673件 **入院** 269件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 6,201件 **救急車** 5,206件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 3,415件 **全身麻酔** 1,667件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 42名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 6回 (剖検数 12件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 4回 / 月平均 **専門研修** 3回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	257,400 円/月	450,765 円/月
2年次	261,600 円/月	450,765 円/月
3年次	-	450,765 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
  - ・各診療科を少人数で研修するため、手技習得機会が多く指導医からの講義や実習が充実
  - ・救急専門医の指導のもと体系的に学ぶことができ、希望すれば三次救急も研修可能
  - ・研修医の進路や相談に応じ、柔軟に対応する自由度の高いローテーション
- 研修終了後の進路 千葉大学、私立大学、市中病院及び当院の専攻医
- 研修医の出身大学 国立、私立問わず全国各地
- 募集人数 9名
- 試験日程 2025年8月下旬
- 選考方法 面接、書類選考等



### 専門研修

#### □ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
○			△	○	△	△	△		△	△	△	△	△			△		

#### □ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	腸リッ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
○	○	△			○				○	△			○	△
ア	感	老	腫	内	肝	内	内	糖						
レ	染	年	内	外	臓	臓	分	尿						
					○	○	泌	病						
							病							



#### □ その他特記事項

- ◆ 初期研修プログラムは、進路を決めかねている場合でも自分で選択できる自由度の高いプログラム。
- ◆ 1年目、2年目ともに年齢・出身大学にこだわらず、見学に来た学生からはとても雰囲気がよくと高評価。
- ◆ 専門研修プログラムは、内科・外科ともに千葉大学医学部附属病院の連携施設となっており、さまざまな症例を経験可能。
- ◆ 専門医のみならず、サブスペシャルティ専門医資格取得も目指せるサブスペシャルティ重点研修タイプ。

## 病院PR

千葉市医療圏の二次救急病院。Building Trustを理念に、地域の方々にも親しまれ信頼される医療を目指しています。また、地域の医療機関に信頼されるエビデンスに基づいた、幅広くかつ専門性の高い急性期医療を構築しています。プライマリケアに必要な症例を豊富に経験でき、各科の専門医資格を持つ指導医が熱心に指導に当たります。

- ◆ ほぼすべての診療科が揃っているバランスのとれた総合病院
- ◆ 救急車の受入れが年間5,000件以上の救急指定病院
- ◆ 地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、地域災害拠点病院
- ◆ 千葉駅に近く、東京駅まで40分と交通至便な立地

## 初期研修医の声

### □ 研修医 三浦 樹嵐

当院は、初期研修に不足ない多様な症例を経験できるうえ上級医との距離も近く、積極的に診療・手技に参加できます。救急研修や当直ではファーストタッチは研修医が行い、上級医の指導のもと検査や方針決定を行うため、研修医としての力が付きます。また研修医室が独立しているため、情報共有や相談をし合ったりと和気藹々とした雰囲気も当院の魅力の1つです。



## 専攻医の声

### □ 専攻医 原 悠一郎

当院には多くの診療科が揃っているため多種多様な症例を経験することが可能であり、他科との垣根も低いいため気軽に相談しやすい環境です。専攻医の人数もそれほど多くないため症例の取り合いになるといったこともありません。コメディカルのサポートも非常に充実しており万全な体制で研修することができる病院です。



## 研修担当より

### □ 教育研修室長 阿部 朝美

当院は千葉市の二次救急の一角を担う中核病院でありながら、ほぼ全ての診療科が揃っています。Common diseaseから地域がん診療連携拠点病院としての高度医療まで幅広い診療を提供しており、豊富で多彩な症例を経験できます。様々な大学出身者が集い、自由度の高いプログラムは有意義なキャリアパスの一步を提供できると思います。きめ細やかな指導と明るい雰囲気の研修の様子をぜひ見に来てください。



## トピックス



- ◆ 日々の臨床研修に加え指導医の講義、縫合実習、エコーハンズオン、シミュレーターを使用した中心静脈穿刺の実習などを年間を通して実施。
- ◆ ICLS や JMECC (内科救急) を当院にて開催。



## お申込み・お問い合わせ

**照会窓口** 教育研修部研修係

**担当医師** 教育研修室長 阿部 朝美

**T E L** 043-251-5311

**F A X** 043-255-1675

**E-mail** 211-kensyu@mail.hosp.go.jp





# 千葉医療センター 千葉東病院



病院長名	古川 勝規
住所	〒260-8712 千葉県千葉市中央区仁戸名町673
電話番号	043-261-5171
アクセス	JR 千葉駅東口バスターミナル2番乗車口から千葉中央バス「千葉東病院前」下車

## 病院概要

□ 診療科・医師数															2025年1月1日現在		
内	呼	消	循	脳	外	呼	消	心	脳	小	産	整	眼	耳	皮	放	麻
11	0	0	1	7	1	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0	0	0
泌	リ	ハ	ア	レ	精	神	救	急	病	理	感	内	計				
0	1	4	0	0	1	0	3										34

□ 病床数 (医療法病床数)								2024年10月1日現在
一般	一般うち重心	一般うち部ソス	結核	精神	感染症	療養	計	
193	120						313	

- 1日平均患者数 **外来** 210件 **入院** 266件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 323件 **救急車** 220件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 229件 **全身麻酔** 50件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 16名 (2025年1月1日現在)
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 0回 (剖検数 5件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 2回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	-	371,000 円/月
2年次	-	395,800 円/月
3年次	-	419,700 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

- 基幹病院名
  - ・ 国立病院機構千葉医療センター
  - ・ 千葉大学医学部附属病院
  - ・ 千葉県立病院群
  - ・ 千葉市立青葉病院

- 研修の領域 腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、脳神経内科、リウマチ・アレルギー科

- 研修の特徴
  - ・ プライマリ・ケアの基本的な診療能力 (態度、技能、知識) を身につける
  - ・ 自由な発想を失うことなく、積極的かつ責任を自覚できる人格を養成する

### 専門研修

- 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
△	△															△		

- サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	放
				△	△	△	△							
ア	感	老	腫	内	肝	内	内	糖						
△	染	年	内	外	臓	視	分	尿						
						鏡	泌	病						
								疾						
								患						
								者						
								に						
								対						
								応						
								で						
								可						
								能						
								を						
								対						
								応						
								ず						
								る						
								。						

- その他特記事項
  - ・ 内科は腎、糖尿病内分泌、神経、リウマチ・アレルギー疾患を研修できる
  - ・ 急性期病院では遭遇しない神経難病や変性疾患といった慢性期疾患に対応できる
  - ・ 専門研修に必要な剖検を行っている

## 病院PR

千葉医療センター千葉東病院の診療は、内科系では腎臓、糖尿病・内分泌代謝、脳神経、リウマチ・アレルギー・膠原病、消化器、循環器を、外科系では外科、整形外科、形成外科、そして小児科、病理で構成されます。これらの診療科が協力し合って、腎疾患、神経難病、糖尿病、リウマチ・アレルギー・膠原病といった分野を中心に、高レベルの医療を展開しています。腎臓に関しては、小児科、内科に複数の腎専門医が在籍し、血液浄化センター、病理 (腎病理専門) と協力して、NHO の中心施設として活躍しています。また、一般の施設では対応困難である神経難病、重症心身障害者といったセーフティ・ネット分野でも、専門的な医療を提供しています。

## 研修担当

- 副院長 本田 和弘

地域中核病院としての機能を活用し、将来の専門性に関わらず、日常頻繁に遭遇する病気や病態に対応できるように、若手医師の育成や全国に情報発信できる業績を持つことを継続的に努力しています。定員を絞り、各診療科の連携のもと目標が到達できるよう指導に心がけています。各自に机とパソコンを用意し、オンラインジャーナル・研修支援ツールへのアクセス環境などを整えておりますので、是非一度見学にお越し下さい。



## トピックス

当院とお隣の淑徳大学看護栄養学部共催で腎臓病・透析患者を対象とした「腎臓にやさしい減塩料理教室」を定期的に開催しております。本イベントでは、患者さんに減塩食を食べてもらうだけでなく、減塩調理の工夫について実際に学んでもらい、持続的な減塩行動に結びつけることを目的として行い、多数の方に参加いただいております。他にも色々な取り組みを実施しています。



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部 管理課 庶務班長
- 担当医師** 副院長 本田 和弘
- T E L** 043-261-5171
- F A X** 043-268-2613
- E-mail** ogawa.yohei.ny@mail.hosp.go.jp





# 下総精神医療センター



病院長名	女屋 光基
住所	〒266-0007 千葉県千葉市緑区辺田町578
電話番号	043-291-1221
アクセス	鎌取駅「千葉リハビリテーションセンター行」千葉中央バス下車1分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
0	0	0	15	0	0	0	0										15

□ 病床数（医療法病床数） 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち節シス	結核	精神	感染症	療養	計
				435			435

- 1日平均患者数 **外来** 128件 **入院** 254件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 231件 **救急車** 74件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 0件 **全身麻酔** 0件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 無 **院内保育所** 無 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 7名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 0回（剖検数 4件） (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当直 **初期研修** ー **専門研修** 2回 / 月平均
- 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	ー	425,600 円/月
2年次	ー	425,600 円/月
3年次	ー	425,600 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

- 基幹病院名
  - ・ 国立病院機構千葉医療センター・国立病院機構西埼玉中央病院
  - ・ 東京歯科大学市川総合病院
  - ・ 千葉中央メディカルセンター・千葉メディカルセンター

#### □ 研修の領域

精神科

#### □ 研修の特徴

一ヶ月間の研修で、統合失調症、感情障害、認知症の患者1名を指導医とともに受け持ち、研修レポートを作成してもらいます。また、精神科特有の入院形態などの基本的な事を学んでいただきます。

### 専門研修

#### □ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
			○															

#### □ サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リフ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治

アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病



## 病院PR

当院は、国立病院機構の精神基幹医療施設に指定され、国の精神疾患に対する政策医療を実施する医療機関として急性期・慢性期の精神障害、精神結核合併症及び神経疾患、薬物依存・中毒患者、問題行動を伴う重度認知症疾患を柱とした医療と診断、臨床研究・教育研修及び情報発信を実施する医療機関です。

平成19年1月からは、医療観察法病棟も運営しています。

## 研修担当

### □ 院長 女屋 光基

当院は、千葉市郊外、鬱蒼と茂る広大な森の中にある病院です。精神科の治療環境としては抜群のものを持っております。

大学をはじめ、他施設での短期の研修や海外留学も積極的に勧めています。

ゆったりとした環境の中で、本格的な精神医療・医学を学べる場だと考えております。関心のある方は是非見学にいらして下さい。



## トピックス



下総精神医療センター

### 【基本方針】

- 1 地域の関係諸機関との連携のもとに、24時間対応の可能な精神科救急医療を提供いたします
- 2 薬物依存、精神・結核合併症、問題行動を示す重度認知症など民間精神科では対応困難な患者様の治療を行います
- 3 大規模デイケアや作業療法の実践により、患者様の社会復帰を促進いたします
- 4 臨床研究・治験の推進や各種研修会の開催等により精神科医療に関する新知見の発信及び知識の普及につとめます

## お申込み・お問い合わせ

**照会窓口** 管理課 庶務係長

**担当医師** 院長 女屋 光基

**T E L** 043-291-1221

**F A X** 043-291-2602

**E-mail** onaya.mitsumoto.gp@mail.hosp.go.jp





# 下志津病院



病院長名	鬼頭 浩之
住 所	〒284-0003 千葉県四街道市鹿渡934-5
電話番号	043-422-2511
アクセス	JR 総武本線・成田線「四街道駅」、駅から徒歩8分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
12	1	1	0	7	2	0	0	1	2	16	0	2	0	0	0	0	1
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										
0	0	0	0	0	0	1	0										46

□ 病床数（医療法病床数） 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部ジス	結核	精神	感染症	療養	計
140	120	100					360

- 1日平均患者数 **外来** 278件 **入院** 314件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 1,469件 **救急車** 671件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 175件 **全身麻酔** 125件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 7名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 0回（剖検数 0件） （2023年度）
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当 直 **初期研修** 1回 / 月平均 **専門研修** 4回 / 月平均
- 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	—	455,700 円/月
2年次	—	471,800 円/月
3年次	—	487,600 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

##### □ 基幹病院名

- ・ 千葉大学医学部付属病院
- ・ 国立病院機構千葉医療センター
- ・ 国立国府台医療センター

##### □ 研修の領域

小児科、リウマチ科

##### □ 研修の特徴

- ・ 専門性の高い小児科診療（食物アレルギー等の慢性疾患、重症心身障害等の政策医療）
- ・ 千葉県内でも有数のリウマチ・膠原病の診療

### 専門研修

##### □ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
	○																	

##### □ サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リウ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						



## 病院PR

当院の特色は、小児喘息・生活習慣病・心身症などの成育に関する専門的医療、重症心身障害に関する専門的医療、筋ジストロフィーなどの神経・筋疾患に関する専門的医療及びリウマチなど膠原病・自己免疫疾患に関する専門的医療を行っていることです。また難治なリウマチ性関節疾患に対する整形外科的治療も可能な数少ない医療機関です。

## 研修担当

### □ 臨床研究部長 鈴木 修一

当院では小児喘息、小児アレルギー、リウマチ、膠原病、腎疾患、筋ジストロフィー、重症心身障害（児）者などの専門医療が行われており、専門医の指導の下で研鑽ができます。これに加えて一般内科、小児科、外科、整形外科、消化器内科、神経内科の医療について研修が可能です。



## トピックス

当院は病床数360床の中規模病院であり、小児アレルギー疾患、神経難病疾患、リウマチ・膠原病疾患など、専門性の高い分野の疾患に対する診療を行っています。リウマチ科は平成9年に新設され、以後リウマチ・膠原病を専門とする先生方が常勤しております。また膠原病は全身性疾患であり、多くの分野に関する知識と経験が得られます。指導医の先生方は皆、経験豊富であり充実した研修が受けることが出来ると思います。

## お申込み・お問い合わせ

**照会窓口** 事務部管理課給与係長

**担当医師** 臨床研究部長 鈴木 修一

**T E L** 043-422-2511

**F A X** 043-421-3007

**E-mail** 214-syomuK@mail.hosp.go.jp





# 東京医療センター



病院長名	小林 佳郎
住所	〒152-8902 東京都目黒区東が丘2-5-1
電話番号	03-3411-0111
アクセス	東急田園都市線「駒澤大学」から徒歩11分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

総内	呼内	消内	循内	脳内	腎内	血内	神内	緩和	呼外	外科	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻
23	10	16	14	5	6	6	5	1	3	14	4	4	9	8	16	12	4
形成	皮膚	放	麻酔	泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	腫瘍	歯科	他	計				
4	5	16	10	10	2	1	4	19	6	1	5	60	303				

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部ス	結核	精神	感染症	療養	計
640							640

- 1日平均患者数 **外来** 1,351件 **入院** 489件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 7,465件 **救急車** 7,465件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 8,664件 **全身麻酔** 4,051件 **ダビンチ** 有
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 105名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 5回 (剖検数 8件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 3回 / 月平均 **専門研修** 1.1回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	239,100 円/月	384,000 円/月
2年次	239,100 円/月	384,000 円/月
3年次	-	384,000 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
  - ・基本的診察能力の修得を重視したスーパーローテーション方式
  - ・研修医の自主性を重視するとともに、100名近い指導医によるバックアップ体制も充実
  - ・多種多様な勉強会・講習会の充実
- 研修終了後の進路 東京医療センター等
- 研修医の出身大学 私立国公立問わず全国各地
- 募集人数 24名
- 試験日程 未定
- 選考方法 未定



### 専門研修

#### □ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	△	○	△		○

#### □ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リウ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○
ア	感	老	腫	内	肝	内視鏡	内分	糖						
レ	染	年	内	外	臓	鏡	泌	尿						
○	○	○	△		○	○								



## 病院PR

東京医療センターの基本理念は「東京医療センターは患者の皆様と共に健康を考える医療を実践します。」です。この理念のもと、高いプロフェッショナリズムをもち、仲間と協調してチーム医療を実践できる医師を私達は必要としています。

当院の運営方針は以下のとおりです。

- ・良質で専門性の高い安全な医療を提供します。
- ・十分な説明と同意のもとで安心の医療を提供します。
- ・教育、研修、研究を推進し良き医療人の育成に努めます。
- ・健全な経営に努め、地域に信頼される医療を推進します。

## 初期研修医の声

### □ 研修医 山田 一真

当院の魅力は大きく三つあります。一つ目は教育的な指導体制です。暖かな上級医の先生方との交流の中で、専門的な知識を得ることができます。二つ目は研修プログラムです。大学病院並の規模で診療が行われており、各科をローテーションする事で幅広い視野を身につけることができます。最後に一番の魅力は20名余の同期です。全国各地から集まった同期と2年間共に研修することで、医師としても人間としても大きく成長することができます。



関東信越

## 専攻医の声

### □ 専攻医 野上 創生

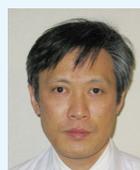
当院は「人」に恵まれた病院であると感じます。急性期病院でバラエティに富んだ症例を経験するにあたり、各科の人間性豊かで医療への情熱にあふれた先生方に助けられています。市中病院としては規模が大きい施設でありながら、科の垣根を越えてコミュニケーションをとりやすい雰囲気があり、コンサルトをするにも複数科のローテーションをするにも不自由がありません。東京医療センターの「人」に会いにいらっやしませんか。



## 研修担当より

### □ 教育研修部長 上野 博則

当院では患者さんの精神面や社会的背景にも配慮した幅広い診療のできる臨床医の育成を目指し、スタッフ一同誠意をこめて指導しています。人間性豊かで、積極性・協調性があり、自らを律することのできる方々の応募を期待しています。隣接する駒沢オリンピック公園の豊かな緑に囲まれて、一緒に楽しく働いてみませんか。



## トピックス

東京医療センターは渋谷から15分ほどのところにある、緑豊かな環境に恵まれた病院です。臨床研修の歴史は古く、熱意あふれるたくさんの指導医がいます。後輩への指導を惜しみなく行うことが当たり前の文化の中で、相手の気持ちを理解することができる成熟した臨床医の育成に努めています。プリマリ・ケアに必要な基本的診察能力を習得できることはもちろん、毎日のように開催される勉強会や講習会を通じて多くの知識と技術を身につけることができます。公私ともに充実した生活を送る中で個々の目指す医師像に向かって羽ばたくみなさんを、全力で支援するプログラムが揃っています。



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課 職員係長
- 担当医師** 教育研修部長 上野 博則
- T E L** 03-3411-0111
- F A X** 03-3412-9811
- E-mail** sato.ken.ri@mail.hosp.go.jp





# 災害医療センター



病院長名	大友 康裕
住所	〒190-0014 東京都立川市緑町3256
電話番号	042-526-5511
アクセス	JR 立川駅北口より徒歩約15分/多摩都市モノレール高松駅より徒歩約15分/タクシー約5分/立川バス (1) 番もしくは (2) 番乗場より約10分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
13	5	7	12	5	3	3	10	2	8	0	2	7	1	3	2	8	7
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										
3	0	0	1	18	2	0	6										128

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重中心	一般うち部ソ	結核	精神	感染症	療養	計
455							455

- 1日平均患者数 **外来** 704件 **入院** 382件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 10,010件 **救急車** 8,989件 **ドクターヘリ** 2件
- 年間手術件数 **総数** 4,134件 **全身麻酔** 2,467件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 54名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 12回 (剖検数 6件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 4回 / 月平均 **専門研修** 1~2回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	299,300 円/月	年収650万円を賞与、超過勤務手当、当直手当含む
2年次	299,300 円/月	-
3年次	-	-

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
  - ・救命救急科の研修では3次救急のあらゆる救急患者の診察について経験を積むことができる。
  - ・2年目は自由選択に加え麻酔科、救命科、産婦人科、精神科、地域医療、小児、総合診療科が必修。「正しいプライマリケア」を確実に身につける初期研修プログラム

□ 研修終了後の進路 大学病院専攻医、当院専攻医、その他

□ 研修医の出身大学 杏林大学、東北大学、筑波大学、浜松医科大学、広島大学、他

□ 募集人数 12名

□ 試験日程 2025年8月中旬

□ 選考方法 幹部面接および医長による口頭試問



### 専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
○				○							○	○			○			

□ サブスペシャリティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	腸リウ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						



## 病院PR

1. 「基幹災害拠点病院」で救命の実務と精神を学ぶ
2. 「正しいプライマリケア」を確実に身につける初期臨床研修プログラム  
上記を柱に平時にも災害時にも即応できる医師を育てます。「ひとつでも多くの命を救うため」をテーマとして我が国における広域災害医療の基幹施設として、救援救護、情報収集及び伝達の機能を担うと共に平時より災害医療に関わる医療従事者のための教育研修を実施しています。また、北多摩西部地域の中核病院として、救命救急はもちろん、内科系、外科系、多岐にわたる疾患について高度で総合的な診療機能を担い、地域医療に貢献しています。

## 初期研修医の声

□ 研修医 2年目 今井 瑛莉奈

当院は災害拠点病院であり、搬送件数も多いため救急では内科疾患から外傷を含め幅広く症例を経験できます。内科では1年目の間にすべての診療科を経験できるため、内科志望にとっても魅力的な病院となっております。手技やレクチャーも多く、研修医同期の雰囲気もとてもよく日々切磋琢磨しつつ和気あいあいとした中で研修生活を送ることができ、とても充実しています。興味のある方はぜひ見学にいらしてください。



## 専攻医の声

□ 専攻医 廣瀬 柁弥

当院は、地域の救急医療を支える基幹病院として、24時間体制で高度な医療を提供しています。都内有数の3次救急受け入れ件数を誇り、救急・集中治療に強みを持ちます。救急医療の最前線で活躍する専攻医にとって理想的な環境を整え、多様なスペシャリティを持つ指導医のもとで成長できる体制を構築しております。高度な医療技術の習得を目指す救急医にとって最適な病院です。



## 研修担当より

□ 第一外来部長/教育部長 大林 正人

当センターは高度急性期医療を担う病院でもあり、夜間の2次救急も行う総合診療機能を持つ地域の中核病院として機能しています。将来の専門性にかかわらず、いわゆる Common Disease、救命患者対応、がん診療を経験できます。プライマリ・ケアにおける基本的な診療能力だけでなく、コミュニケーション能力、および人間性を重要視した医療者に成長されることを期待しております。「やる気」あふれる研修医の応募をお待ちしております。



## トピックス

### 【研修病院としてのアピールポイント】

- ・一次救急から三次救急までの豊富な症例
  - ・充実した研修プログラム
  - ・勉強会などバランスのとれた研修
- ～ぜひ一度、見学にお越しください～



災害訓練の様子



研修の様子



縫合実習の様子

## お申込み・お問い合わせ

照会窓口 管理課 職員係

担当医師 第一外来部長/教育部長 大林 正人

TEL 042-526-5511

FAX 042-526-5535

E-mail 216-shokuin@mail.hosp.go.jp





# 東京病院



病院長名	松井 弘稔
住 所	〒204-8585 東京都清瀬市竹丘3-1-1
電話番号	042-491-2111
アクセス	清瀬駅南口バス2番乗り場より5分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼	消	循	脳	外	呼	消	心	脳	小	産	整	眼	耳	鼻	皮	放	麻				
0	27	4	4	5	0	2	4	0	0	0	0	1	2	0	0	0	3	3				
泌	リ	ハ	ア	レ	精	神	救	急	病	理	感	内	他	リ	リ	子	産	科	検	査	歯	計
2	5	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	2										68

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち節シ	結核	精神	感染症	療養	計
422			50				472

- 1日平均患者数 **外来** 441件 **入院** 289件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 1,894件 **救急車** 1,104件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 1,040件 **全身麻酔** 422件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 33名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 5回 (剖検数 1件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 3回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1 年 次	-	344,320 円/月
2 年 次	-	357,120 円/月
3 年 次	-	369,920 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

#### □ 基幹病院名

- ・ 順天堂大学附属病院
- ・ 公立昭和病院

#### □ 研修の領域

呼吸器内科

#### □ 研修の特徴

結核症・MAC症・慢性肺アスペルギルス症などの肺感染症、呼吸不全、びまん性肺疾患、肺癌・喘息などの呼吸器内科領域の研修・講義を行います。

### 専門研修

#### □ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
○																		

#### □ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	放
○		○					リ	外	外	外	外	診	治	
○									△					
ア	感	老	腫	内	肝	内	内	糖						
レ	染	年	内	外	臓	視	分	尿						
						鏡	泌	病						

#### □ その他特記事項

内科研修については呼吸器専門研修の連動研修も取り組んでおります。



## 病院PR

- 200床以上の呼吸器病床を有し、呼吸器疾患登録患者数は日本トップレベル
- 呼吸器科各分野の指導医がレジデント講義を実施
- 学会発表、論文作成、豊富な症例を経験でき呼吸器 J-OSLER にも十二分に対応
- 当直医制のためメリハリのある研修が可能
- 回復期リハビリテーション病棟を中心に充実したリハビリテーションを提供
- 緩和ケア病棟を有し神経難病の治療も実施
- 災害拠点病院、地域医療支援病院、東京都がん診療連携協力病院、新専門医制度基幹病院などを取得

## 後期研修医の声

### □ 専攻医 小佐井 惟吹

私は内科の後期研修を当院で行い、現在呼吸器専門研修を継続しております。当院は特に呼吸器内科を専攻する若手医師にとっては非常に学びやすい環境が整っています。豊富な症例数は勿論ですが、呼吸器内科が胸腔鏡、気管支動脈塞栓術、右心カテなども行っており、基本的な症例を学びつつ+αの経験も得られます。また学会発表の機会も多数あり、上級医の先生方がしっかりサポートして下さいます。一度見学に来ていただき当院の雰囲気を感じて頂ければと思います。



## 研修担当

### □ 統括診療部長 瀬口 健至

当院は、前身の清瀬病院・東京療養所時代から、わが国の結核治療及び研究に於いて中心的な役割を果たしてきました。現在は、あらゆる呼吸器疾患に対して専門的医療を提供しています。また、消化器、循環器、脳神経などの診療体制を整備し、筋神経疾患を中心とする難病病棟や緩和病棟なども備えた地域の中核病院です。質・量とも豊富な臨床経験とともに、学会発表や論文作成の支援、臨床講義など、充実した教育を提供しています。



## トピックス

### □ 呼吸器センター部長 守尾 嘉晃

当院は呼吸器疾患センターを設立し、外来または病棟診療の対象疾患は呼吸器疾患の全域に及び、多種多様な豊富な症例に接することができます。日本呼吸器学会をはじめ国内外の呼吸器臨床の研究会では、有数の研究発表を展開しています。このように当院は呼吸器臨床医の研鑽を積む場としては申し分なく恵まれた環境です。優れた呼吸器臨床医を目指す先生方は、是非、当院の門戸を叩いてください。一緒に呼吸器臨床医の研鑽を積んでいきましょう。



## お申込み・お問い合わせ

**照会窓口** 管理課 給与係長

**担当医師** 統括診療部長 瀬口 健至

**T E L** 042-491-2111

**F A X** 042-494-2168

**E-mail** 217-admin-9@mail.hosp.go.jp





# 村山医療センター



病院長名	谷戸 祥之
住所	〒208-0011 東京都武蔵村山市学園2-37-1
電話番号	042-561-1221
アクセス	西武拝島線、多摩都市モノレール「玉川上水駅」から立川バス「学園」で下車、徒歩10分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	21	0	0	0	0	2
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他						計				
0	8	0	0	0	0	0	1						35				

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部ス	結核	精神	感染症	療養	計
303							303

- 1日平均患者数 **外来** 206件 **入院** 253件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 433件 **救急車** 299件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 1,717件 **全身麻酔** 1,630件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 無 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 21名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 0回 (剖検数 0件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 4回 / 月平均 **専門研修** 4回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	390,000 円/月	390,000 円/月
2年次	390,000 円/月	390,000 円/月
3年次	-	390,000 円/月

## 研修概要

### 専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
						△												△

□ サブスペシャリティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代謝	神内	腎臓	膠リウ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						

## トピックス

症例検討会の様子です。リハビリテーション科は毎週1回、整形外科は毎週2回行われており、診断・治療の方針を検討しています。



## 病院PR

### 【当院の特徴】

- 1) 整形外科は医師21名で、基本から専門領域まできめ細かい指導を行います。
- 2) 伝統的に脊椎・脊髄疾患が多く、頭蓋頸椎移行部から腰仙椎まで、後方、前方とも多くの手術症例があり、年間の脊椎手術件数は1,000件以上です。脊柱側弯症、後弯症の矯正固定術も年間50件以上施行されています。また、症例により MED (内視鏡下椎間板切除術) などの低侵襲手術も選択されています。脊椎脊髄病学会認定の脊椎脊髄外科指導医もおりますので、十分な指導体制が確立されています。
- 3) 関節外科は人工股関節、人工膝関節置換術が年間約180件のほか、症例を選んで骨切り術も行っています。
- 4) 救急指定病院であるため、骨折、脱臼などの外傷の手術症例も増加しつつあります。
- 5) 回復期リハビリテーション病棟、脊髄損傷専門病棟、地域包括ケア病棟を持ち、充実したリハビリテーション科の研修が可能です。また、当院は東京都北多摩西部医療圏の地域リハビリテーション支援センターの指定を受けています。
- 6) 臨床研究部を有しており、当院は国立病院機構の骨・運動器疾患グループのリーダーです。
- 7) 国立病院機構病院をはじめ、特色ある他院での研修組み入れが可能です。

### ■ 専門医資格関連情報 (2020年1月1日現在)

日本整形外科学会専門医制度研修施設  
日本リハビリテーション医学会研修施設



## 研修担当

### □ 脊椎脊髄センター長 藤吉 兼浩

骨・運動器疾患の高度専門医療施設である当院では質の高い後期研修を目指しています。整形外科、リハビリ科とも経験、学識ともに豊富な指導医のもとで多くの症例を経験し、診断から治療計画、検査手技、手術、術後のリハビリに至るまで系統的に学ぶことができます。また、当院の特徴の1つとして脊髄損傷専門病棟があります。脊髄損傷の急性期の治療から自立に向けてのリハビリまで一貫して治療に携わることができます。日本整形外科学会及び日本リハビリテーション医学会の専門医を取得できるよう、カリキュラムを組んで指導しています。



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課
- 担当医師** 脊椎脊髄センター長 藤吉 兼浩
- T E L** 042-561-1221
- F A X** 042-564-2210
- E-mail** 218-Kanrika@mail.hosp.go.jp





# 横浜医療センター



病院長名	宇治原 誠
住所	〒245-8575 神奈川県横浜市戸塚区原宿3-60-2
電話番号	045-851-2621
アクセス	横浜市営地下鉄戸塚駅 西口戸塚バスセンター「横浜医療センター前」で下車

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼	消	循	脳	外	呼	消	心	脳	小	産	整	眼	耳	皮	放	麻
0	3	8	10	3	8	2	0	2	8	11	8	7	4	2	1	5	7
泌	リ	ハ	ア	レ	精	救	急	臨	検	腎	内	糖	リ	ウ	乳	外	形
4	0	0	3	7	3	1	3	3	2	1	2	2	120				

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち節シス	結核	精神	感染症	療養	計
470				20			490

- 1日平均患者数 **外来** 780件 **入院** 355件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 12,380件 **救急車** 6,103件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 6,413件 **全身麻酔** 4,095件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 42名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 3回 (剖検数 5件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 4回 / 月平均 **専門研修** 4回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	344,000 円/月	459,300 円/月
2年次	344,000 円/月	488,200 円/月
3年次	-	517,200 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
  - ・必修である外科・小児科・産婦人科・精神科についても当院で研修可能
  - ・臨床各科の垣根が低く、研修科以外医師にも気軽に相談できる
  - ・地域研修では奄美大島や平戸で離島医療の経験も可能
- 研修終了後の進路 横浜市大ほか全国各地
- 研修医の出身大学 国公立、私立や地域問わず各地の大学から集まっている。
- 募集人数 8名
- 試験日程 2025年8月予定
- 選考方法 筆記、小論文、面接



### 専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
○	△	△	△	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△		○	△		○

□ サブスペシャリティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	放
			液	代	内	臓	リウ	外	外	外	外	外	診	治
				糖	外	臓	臓	外	分	泌	糖			



## 病院PR

合計32の診療科を持ち、各科に指導医が在籍しているため全診療科で研修が可能です。また、当院には①地域密着型のドクターカーが稼働し、総合診療の領域から集中治療まで幅広くカバーする救命救急センター、②新生児集中治療室 (NICU) を備え、地域の産科と小児科の拠点病院として周産期に関わるより高度な医療を行うことが可能な母子医療センター、さらに③急性薬物中毒などの緊急疾患からリエゾン精神医学まで幅広く学ぶことができる精神科病床があり、この3部門全てを持つ急性期総合病院は多くありません。したがって非常にバランスがとれ、かつ充実した初期臨床研修を行うことができます。

## 初期研修医の声

### □ 研修医

当院は救命救急センターを備え、ほぼ全ての診療科が揃っているため、内科系・外科系を問わず様々な症例を院内で経験できることが大きな魅力です。特に2年目は柔軟に研修科を選ぶことができ、自分の興味のある科に集中することも可能です。研修医は全国から集まっており、勉強会を頻繁に開催するなどお互いに高めあおうとする素地があります。上級医からの指導も丁寧で相談しやすい環境にあり、充実した研修医生活を送っています。



関東信越

## 専攻医の声

### □ 循環器内科医師 犬塚 慶

私は当院での初期研修後に、引き続き後期研修をさせて頂きました。パフォーマンスの高い救急科を中心に、3次救急を受け入れる当院では、急性期医療を中心に幅広い症例を経験できますし、どの科の先生方も優しく丁寧にご指導頂けるので、専門的な知識が深まります。また、各科の垣根が低く、相談しやすい体制も魅力的でローテーションも自在です。私は循環器内科を専攻しておりますが、いつも挑戦する選択肢を与えてくれる指導医のもとで毎日成長を実感しています。ぜひ当院での後期研修を！



## 研修担当より

### □ 教育研修部長 平井 耕太郎

医学生や研修医に尋ねると、皆さん「救急科をまわって一皮剥きたいです」と答えます。タフな状況にも前向きな気概のある方が多いようです。また研修医同士よく助け合い、雰囲気も良いので率直に羨ましくなります。働き方改革により、当院プログラムは宿日直や休憩時間の面で変更があります。長時間労働や連続勤務は集中力低下による様々なリスクを避けながら、共に充実した研修を作り上げられる方々をお待ちしております。



## トピックス



地域医療研修で奄美大島や平戸での研修を行っており、それぞれ毎年2名程度まで参加可能です。Dr.ヘリを含めた、戸塚近辺では得られない離島医療を見ておくのは良い経験となります。

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 教育研修部教育研修係
- 担当医師** 教育研究部長 平井 耕太郎
- TEL** 045-851-2621
- FAX** 045-851-3902
- E-mail** 219-y-kyoiku@mail.hosp.go.jp





# 久里浜医療センター



病院長名	松下 幸生
住所	〒239-0841 神奈川県横須賀市野比5-3-1
電話番号	046-848-1550
アクセス	京急久里浜駅からバスで12分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
0	0	0	17	0	0	0	1										20

□ 病床数（医療法病床数） 2024年10月1日現在

一般	一般うち重中心	一般うち節シス	結核	精神	感染症	療養	計
45				232			277

- 1日平均患者数 **外来** 183件 **入院** 220件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 26件 **救急車** 0件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 0件 **全身麻酔** 0件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 無 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 6名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 0回（剖検数 0件） (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 2回 / 月平均
- 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	—	420,000 円/月
2年次	—	420,000 円/月
3年次	—	420,000 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

#### □ 基幹病院名

- ・横須賀市立総合医療センター
- ・横須賀共済病院
- ・横浜市立市民病院

#### □ 研修の領域

アルコール科、精神科、認知症・もの忘れ外来の入院・外来診療等

#### □ 研修の特徴

初診症例の予診を取ることでアルコール依存症例、認知症・もの忘れに関する症例、一般精神科では統合失調症、双極性障害等の疾患について幅広く経験できます。  
各症例について指導医等による小講義を受けて理解を深めていただけます。

### 専門研修

#### □ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
			○															

#### □ サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リフ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
ア	感	老	腫	内	肝	内視	内分	糖						
レ	染	年	内	外	臓	鏡	泌	尿						
								病						

#### □ その他特記事項

- 主な専門研修プログラム  
精神科（主に精神科救急） 基幹施設名：東京武蔵野病院  
精神科（地域精神科医療） 基幹施設名：国立病院機構さいがた医療センター



## 病院PR

我が国で最初にアルコール依存症専門病棟を設立し、アルコール依存症治療分野での教育研修を長年行ってきた実績があります。現在はアルコール依存症以外にも、ギャンブル依存やインターネット依存といった嗜癖分野の治療について最新の治療を経験できます。

横須賀三浦地域の中核的な精神科病院として、急性期から慢性期にわたる様々な精神科疾患の臨床経験を積むことが可能です。

精神科急性期病棟、医療観察法病棟を有し、措置入院や医療観察法による入院症例を経験することが可能です。また、認知症や器質性精神疾患の症例も多く、クロザピンによる治療、デイケア、訪問看護等多様な症例、治療を経験できます。

## 研修担当

### □ 副院長 木村 充

精神科の基礎を学び、あらゆる精神疾患の診療機会を持ち、精神科医として有すべき患者に対する基本的姿勢や態度習得、またアルコール関連疾患の専門治療の基礎の習得等様々な面からのバックアップを行い、さらにその後の後期臨床研修、精神科専門医・精神保健指定医の取得等に無理なく繋がるよう指導していきたいと考えています。



## トピックス

通常の一般精神科臨床、アルコール依存症、もの忘れ外来に加えて、インターネット依存外来を開始し、広く嗜癖問題に対する医療を目指しています。また、うつ病の外来集団認知行動療法を行っており、さらにうつ病だけでなくアルコール依存症も対象とした復職支援プログラムを実施して医療を通して社会に貢献することを心がけています。



ペリー公園



海獅島

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課 庶務係長
- 担当医師** 副院長 木村 充
- T E L** 046-848-1550
- F A X** 046-849-7743
- E-mail** 220-kanri2@mail.hosp.go.jp





# 箱根病院



病院長名	今井 富裕
住所	〒250-0032 神奈川県小田原市風祭412
電話番号	0465-22-3196
アクセス	風祭駅 (小田急箱根 鉄道線) より徒歩1分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
0	1	0	0	0	0	0	0										9

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち節シス	結核	精神	感染症	療養	計
79		120					199

- 1日平均患者数 **外来** 20件 **入院** 139件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 12件 **救急車** 11件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 15件 **全身麻酔** 0件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 無 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 6名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 0回 (剖検数 0件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 0回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	360,000 円/月	360,000 円/月
2年次	360,000 円/月	360,000 円/月
3年次	-	360,000 円/月

## 研修概要

### 専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
△																		

□ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リウ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						

□ その他特記事項

一般の病院研修では経験することができない神経筋難病の患者さんの診療を学べます。神経筋難病を診るだけではなく、その患者さんがその方の人生を「生きる」ことの支援や緩和ケアチームの活動に参加できます。さらに、高水準の電気生理学的検査や免疫治療を学べます。最新の診断と治療によって、患者さんが治癒していく過程を体験することができます。



## 病院PR

- 当院の療養病床では「命輝く、癒しの病院」をモットーに温暖で文化的な小田原のゆったりとした環境で「疾患と共生する人生」を職員一丸となって支援しています。
- 一般病床では、神経筋疾患・神経難病の専門的医療を中心に神経内科全般の診療をおこなっています。
- 特に、高度な電気生理学的な診断技術を有しています。
- 近年、神経筋免疫疾患に対する分子標的薬を用いた治療によって患者さんのニーズに貢献しています。
- その他、外来診療を含めて内科、リハビリテーション科、整形外科、歯科を有し総合的な医療をおこなっています。
- 当院は神奈川県からの委託を受け、かながわ難病相談支援センター・かながわ難病情報連携センター・かながわ移行期医療支援センターを運営しています。神経・筋政策医療ネットワーク専門病院として地域との連携も含み、神奈川県の神経筋疾患・神経難病医療を担っています。
- 看護やコメディカルなど多専門職種とのチーム医療により良質な療養環境を提供するよう職員一同がんばっています。

### 【専門医資格関連情報】

- 日本神経学会教育施設
- 日本リハビリテーション医学会研修施設
- 日本臨床神経生理学会教育施設

## 研修担当

□ 副院長 阿部 達哉

日本神経学会の教育施設であり、神経内科全般について学んでいただけますが、2/3くらいの患者さんは神経筋難病のために療養型病床で長期的な医学的ケアを受けています。そのため進行性に低下する身体機能の全身的な管理（特に、人工呼吸管理や栄養管理）を学ぶことができます。これらに加えて近年、神経筋疾患の電気生理学的検査や神経筋超音波検査が充実しており、本邦最高レベルの技術を習得することができます。一般病棟では、神経筋免疫疾患に対して分子標的薬による最新の治療が成果をあげています。将来神経筋難病の診療に携わりたいと考えていらっしゃる医師の方々、箱根病院での研修をお勧めします。



## トピックス



当院は筋ジストロフィー、ALS、パーキンソン病、重症筋無力症などの神経筋疾患を診療する神経筋・難病医療センターの専門病院です。慢性期のケアだけでなく専門性の高い筋電図検査、3テスラMRIも備えており、また積極的に先端治療を取り入れており、診断から治療まで最新の診療に係わることができます。高いレベルの診断精度、そして医療・ケアを提供できるように、職員一丸となって患者さんやご家族のために日々努力しています。また、当院は長期療養の患者さんにとって生活の場となっており、疾患とともに生きることをサポートするため、外部からパフォーマーや業者を招聘した音楽やパフォーマンス、花火大会などを企画し、カラオケ大会やボッチャなど日常のレクリエーションにも力を入れています。

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課 庶務係長 成田 俊介
- 担当医師** 副院長 阿部 達哉
- T E L** 0465-22-3196
- F A X** 0465-23-1167
- E-mail** narita.shunsuke.vw@mail.hosp.go.jp





# 相模原病院

病院長名	安達 献
住 所	〒252-0392 神奈川県相模原市南区桜台18-1
電話番号	042-742-8311
アクセス	小田急小田原線 小田急相模原駅 徒歩15分



## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	乳外	形外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
1	4	9	6	7	10	3	1	3	4	18	7	10	2	3	5	7	6
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	リウ	総内	血内	検査	研修							
3	2	6	2	3	3	9	1	2	1	19							157

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち節シス	結核	精神	感染症	療養	計
458							458

- 1日平均患者数 **外来** 782件 **入院** 334件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 7,788件 **救急車** 6,203件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 3,750件 **全身麻酔** 2,601件 **ダビンチ** 有
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 有

## 研修体制

- 指導医数 37名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 5回 (剖検数 19件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 4回 / 月平均 **専門研修** 3回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	(基本給のみ)約32万 円/月	(基本給のみ)約38万 円/月
2年次	(基本給のみ)約32万 円/月	(基本給のみ)約38万 円/月
3年次	-	(基本給のみ)約38万 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
  - ・少人数制一病床数に対して研修医が少ない(458床-16名)ため、いろいろな症例を経験できます
  - ・救急医療-2次救急(4回/月程度一変動有)。半日/週の救急車当番制にて経験値を上げる
  - ・麻酔科の3か月研修-挿管手技、全身管理の習得のため
- 研修終了後の進路 国立病院機構相模原病院内科、関連医局(北里大、東大、横浜市大など)
- 研修医の出身大学 山形大、新潟大、千葉大、東邦大、聖マリアンナ医大、北里大、島根大、佐賀大 等
- 募集人数 8名
- 試験日程 2025年8月4日(月)、8月18日(月)、9月1日(月)
- 選考方法 面接、小論文



### 専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
○																		

□ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リウ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治

アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病



## 病院PR

当院は神奈川県相模原市南区の458床の中核病院です。28診療科を有し隣接医療施設と連携して地域完結型の医療を目指す地域医療支援病院です。2次救急に対応し救急車の受け入れも500台/月を数えます。また免疫異常疾患分野での高度専門医療施設として指導的役割を果たしており、アレルギー疾患の中心拠点病院にも指定されております。小児や成人の気管支喘息、食物アレルギー、関節リウマチの患者数は本邦有数です。併設の臨床研究センターでは、診療に直結した研究が行われ、多くの学会発表や論文を通じ、情報の発信を行っております。このように臨床研究センターと総合医療施設の両者を併せ持つちょっと変わった基幹病院です。

## 初期研修医の声

### □ 研修医 炭田 淳

私は集中治療専門医を取得したいと考え、現在麻酔科・救急科のどちらを選択するか悩んでいます。相模原病院のプログラムでは麻酔科は3ヶ月間の研修が必須で挿管から抜管までの呼吸器・全身管理を学ぶことが可能で、2次救急当直・午後救急当番では事前に得られる情報から救急車の到着までに鑑別疾患を考えて、初療から検査・身体診察などに対応します。いずれも自ら考える機会が多く与えられる非常に魅力的な研修内容です。



## 専攻医の声

### □ 専攻医 長谷 陸雄

相模原市には中規模の総合病院が比較的少ないため、自分の専門とする科の症例が豊富だけでなく、医師として経験すべき一般内科も幅広く経験できます。科の垣根は低く、気軽に相談できる環境は非常に勉強になります。私のように当院で初期研修修了後に専攻医として残る先生も多いですが、外部からも多くの専攻医が来ますので、少しでも興味があれば見学にお越しください。



## 研修担当より

### □ 教育研修部長 井上 準人

最近、医師の労働環境が変化していることはご承知の通りです。初期研修は労働と教育の両面を持っており、限られた時間の中でいかに効率的に研修して頂けるか皆で検討しておりますが、研修医自身の学び姿勢がとても重要なことは言うまでもありません。学生のポリクリとは違い定期的な試験もありませんし、しっかり給料も貰えるようになりました。社会人としてのルールやマナーも含めて指導できるように心掛けております。



## トピックス

相模原病院応募資格は以下のとおりです。

1. マッチングプログラム参加者
2. 2026年医師国家試験に絶対合格できる方
- 3.きちんと相手の目を見て話せて、人の話に耳を傾けることができる方
4. 他人が判読できる文字が書ける方
5. 医師を目指した志を忘れず、一生懸命に研修できる方
6. 事前の見学(必須)にて相模原病院を好きになつてくれる方

病院見学や面接で皆さんの熱い思いをお聞かせください。メールお待ちしております。

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課職員係長
- 担当医師** 教育研修部長 井上 準人
- T E L** 042-742-8311
- F A X** 042-742-5314
- E-mail** inoue.hayato.hk@mail.hosp.go.jp (担当医師直通)





# 神奈川病院



病院長名	中村 守男
住 所	〒257-8585 神奈川県秦野市落合666-1
電話番号	0463-81-1771
アクセス	小田急線「秦野駅」よりバス「国立病院機構神奈川病院」にて下車（終点）

## 病院概要

□ 診療科・医師数														2025年1月1日現在									
内	呼	消	内	循	脳	内	外	呼	外	消	心	外	脳	小	産	整	眼	耳	鼻	皮	放	麻	泌
2	5	1	2	0	1	1	1	1	0	1	5	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
リ	ハ	ア	レ	精	神	救	急	病	理	感	内	他											計
0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21

□ 病床数（医療法病床数）							2024年10月1日現在	
一般	一般うち重心	一般うち部ジス	結核	精神	感染症	療養	計	
180	120		30				330	

- 1日平均患者数 外来 223件 入院 241件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 患者数 1,626件 救急車 1,321件 ドクターヘリ 0件
- 年間手術件数 総数 447件 全身麻酔 385件 ダビンチ 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 宿舎 有 院内保育所 有 病児保育室 無

## 研修体制

- 指導医数 6名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 0回（剖検数 0件） (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当 直 初期研修 0回 / 月平均 専門研修 3回 / 月平均
- 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	—	600,000 円/月
2年次	—	—
3年次	—	—

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

#### □ 基幹病院名

- ・ 国立病院機構東京医療センター
- ・ 慶應義塾大学病院

#### □ 研修の領域

当院では、近隣の医療機関と連携しながら地域医療への貢献と、結核診療および重症心身障害者診療を行っています。現場の多職種スタッフと共に行動し、これらを経験・研修していただきます。

#### □ 研修の特徴

都会とは異なる風景の地方都市で、地域に根ざした診療と、加えてセーフティネット医療として、他の医療機関ではアプローチが困難な分野である結核病棟・重症心身障害者病棟での診療経験を積むことができます。

### 専門研修

#### □ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	鼻	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
				△															

#### □ サブスペシャリティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	治
		△							△					
ア	感	老	腫	内	肝	内	内	糖						
	レ	染	内	外	臓	視	分	尿						
						鏡	泌	病						

## 病院PR

当院は、新宿・横浜より1時間程の小田急秦野駅より15分ほどの場所、西に富士山を望む丹沢山系の麓に位置しています。「超急性期」「高度集中」医療とは趣を異にする、多様な病態と社会的側面に対する高齢者診療を、地域のクリニックと後方支援病院で経験するのも意義があると思います。また、希少なながらも消滅しない結核という感染症、重症心身障害という特別な身体状況の診療を学ぶ貴重な機会を提供します。ハイキング・サイクリングなどアウトドアアクティビティのご趣味のある方にとっては、魅力的な環境でもあります。

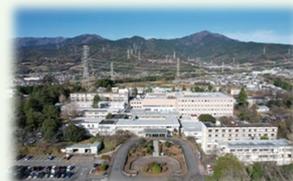
## 研修担当

### □ 院長 中村 守男

当院は昭和14年の創設以来、歴史的背景から地域の呼吸器診療の中心的な役割を担ってきました。内科・外科とも豊富な症例を経験でき、関連学会の専門研修の連携施設にもなっています。サブスペシャリティ研修も受け入れておりますので、是非ご検討下さい。



## トピックス



病院全景：敷地は14万㎡、東京ドーム3個分です。



2021年3月より新病棟が稼働しています。



超音波気管支内視鏡、最新機種（オリンパス社 BF-UC290F）を導入しました。

## お申込み・お問い合わせ

照会窓口 事務部管理課庶務係長

担当医師 院長 中村 守男

T E L 0463-81-1771

F A X 0463-82-7533

E-mail 223-kanrika@mail.hosp.go.jp





# 西新潟中央病院



病院長名	大平 徹郎
住所	〒950-2085 新潟県新潟市西区真砂1-14-1
電話番号	025-265-3171
アクセス	越後線「小針駅」からタクシー3分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼	消	内	循	脳	内	外	呼	外	心	外	脳	小	産	整	外	眼	耳	鼻	皮	放	麻	泌
0	8	0	0	0	7	0	3	0	0	0	6	5	0	2	0	0	0	0	0	0	2	1	
泌	リ	ハ	ア	レ	精	神	救	急	病	理	感	内	他										計
0	0	0	0	1	0	0	0	0															35

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部シス	結核	精神	感染症	療養	計
250	120		30				400

- 1日平均患者数 **外来** 274件 **入院** 321件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 1,367件 **救急車** 1,022件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 407件 **全身麻酔** 303件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 18名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 4回 (剖検数 8件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 1回 / 月平均 **専門研修** 2回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	350,000 円/月	常勤職員対応
2年次	400,000 円/月	常勤職員対応
3年次	-	常勤職員対応

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
  - ・新潟県外の人気の高い病院とのたすき掛けプログラムです。協力病院で救急を含めた総合的な研修、当院で主に神経系・呼吸器系の専門医療。ジェネラルな研修と、専門性の高い研修をバランス良く経験できます。
  - ・研修医の人数が少ない分、希望に合わせた柔軟な対応が可能です。

- 募集人数 2名
- 試験日程 2025年7月~8月頃
- 選考方法 書類選考および面接



### 専門研修

- 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小	皮	精	外	産	整	眼	耳	鼻	泌	脳	放	麻	病	検	救	形	リ	総
△						△					△			△					△

- サブスペシャリティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消	循	呼	血	内	神	腎	膠	消	呼	心	小	乳	放	放
内	内	内	液	代	内	臓	リ	外	外	外	外	外	診	治
		○			○				○					
ア	感	老	腫	内	肝	内	内	糖						
レ	染	年	内	外	臓	視	分	尿						
						鏡	泌	病						

- その他特記事項

腫瘍、呼吸不全、感染症、睡眠などの専門指導医がそろっており、豊富な症例を経験可。  
急性期から慢性期の療養支援まで神経難病の豊富な症例を幅広く経験できる。  
3年程度で呼吸器外科専門医取得のための手術症例数を経験できる。  
一般病院では経験できない全身系統疾患や重度障害者の骨関節疾患、小児整形外科の研修可。  
機能脳神経外科のすべての手術を行なっている日本で唯一の脳神経外科。

## 病院PR

主として脳神経系と呼吸器系に特化した高い専門性が西新潟中央病院の特徴です。両分野とも内科・外科や多職種合同のチーム医療を実践し、新しい治療体系の構築、社会や時代の要請に即した医療（機能回復を重視するリハビリや新たな感染症など）に取り組んでいます。新潟市中心部から車で約10分、青空の映える日本海を見おろす当院は、情熱と向上心、他者への思いやりあふれる若いドクターを歓迎します。

## 研修担当より

- 教育部長 高橋 哲哉

当院の診療分野は広くはありませんが、その分専門性は非常に高く、他では経験できない豊富な症例が経験できますのでぜひおいでください。当院では医師同士やコメディカルとの関係がとても良好です。一緒に仕事をしませんか。さらに専門性を深めたい場合など、大学への橋渡しも行います。興味のある方は、まずはアクセスしてみてください。



## トピックス

当院では、てんかんやパーキンソン病をはじめとする神経難病に対して各診療科が協力して診断と最先端の治療を患者さんに提供しています。てんかんに関しては国内でも数施設しか導入されていない手術支援ロボットシステムを活用し、てんかん外科治療やパーキンソン病に対する脳深部刺激療法等の電極留置術などで活躍しています。呼吸器系では早期肺がんに対する縮小手術・定位放射線治療、進行性肺がんに集学的治療、そして緩和ケアまでシームレスに対応しています。また肺炎や結核の他、ウイルス感染症の治療にも積極的に取り組んでいます。



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口 事務部管理課庶務係長
- 担当医師 教育部長 高橋 哲哉
- TEL 025-265-3171
- FAX 025-231-2831
- E-mail 224-ClinicalPractice@mail.hosp.go.jp





# 新潟病院



病院長名	佐藤 晶
住 所	〒945-8585 新潟県柏崎市赤坂町3-52
電話番号	0257-22-2126
アクセス	信越本線・柏崎駅下車、徒歩25分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
4	0	0	0	11	1	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
0	0	0	0	0	0	0	0										21

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち節ジス	結核	精神	感染症	療養	計
118	116	116					350

- 1日平均患者数 **外来** 185件 **入院** 318件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 1,991件 **救急車** 518件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 78件 **全身麻酔** 13件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 無 **病児保育室** 有

## 研修体制

- 指導医数 6名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 5回 (剖検数 9件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 4回 / 月平均 **専門研修** 4回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	600,000 円/月	640,000 円/月
2年次	620,000 円/月	660,000 円/月
3年次	-	680,000 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

#### □ 基幹病院名

- ①新潟大学医歯学総合病院
- ②新潟県立十日町病院 ③柏崎総合医療センター
- ④埼玉医科大学病院 (④は臨床研修協力施設)

#### □ 研修の領域

内科、救急、脳神経内科、小児科、地域医療

#### □ 研修の特徴

- ・ 実際に患者さんを受け持ちながら社会福祉制度、難病医療制度、行政との関わりなどについて深く学ぶことができます。
- ・ 胃瘻の造設・NPPVを含む呼吸管理について高度な知識と技法を学ぶことができます。
- ・ 遺伝医療に興味のある方は最新の遺伝子診断や遺伝カウンセリングについて学ぶことができます。

### 専門研修

#### □ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
△																		○

#### □ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リウ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
					○									
ア	感	老	腫	内	肝	内視	内分	糖						
レ	染	年	内	外	臓	鏡	泌	尿						
								病						



## 病院PR

当院は新潟県柏崎市及び近郊8万人を対象とした地域において、内科、小児科、外科、神経内科領域で救急輪番医療と一般診療を行っています。その他、専門的な小児神経疾患、神経難病、筋ジストロフィー等の筋疾患、成育医療、Post NICU 医療、重症心身障害児(者)医療など専門医療を担うとともに、脳血管障害は超急性期から慢性期まで総合的に学べます。小児科は地域中核病院であり非常に多数の症例が経験出来ます。さらに、消化器外科、上部下部内視鏡検査などが充実し、マンモグラフィ検査も導入しています。小児腎疾患や小児神経疾患などの専門分野の研修も可能です。また、遺伝医療に力を入れており、臨床遺伝学、次世代シーケンサーを用いた遺伝子診断や遺伝カウンセリングの研修が可能です。認知症診療、免疫神経疾患、脳炎などを含む神経内科研修と同時に、ロボットスーツ HAL を用いたリハビリ治療を行っています。MRI、CT、核医学装置、超音波検査装置、筋電図・誘発電位検査装置などを有しています。耐震構造8階建ての新病棟では、災害時でも病院機能を継続できる体制が整っています。

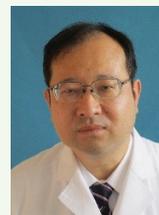
### ■ 専門医資格関連情報 (2025年1月1日現在)

日本認知症学会教育施設、日本腎臓学会研修施設、日本神経学会専門医制度における教育病院、日本内科学会認定医制度における教育関連病院、日本外科学会外科専門医制度関連施設、日本専門医機構による総合診療専門研修基幹施設、日本頭痛学会認定准教育施設、臨床遺伝専門医制度による研修施設

## 研修担当

### □ 脳神経内科医長 大田 健太郎

当院は神経疾患において豊富な症例を有しています。研修体制としては、研修医1名に対して専攻医、専門医、指導医が重層的なバックアップ体制を取っています。疾患の診断、治療、中長期的ケア、方針の各段階について気軽に相談出来る体制が整っています。内科専門医を取得するための学会発表やCPCに対する体制も充実しています。初期研修終了後は脳神経内科、認知症専門医、脳卒中専門医、頭痛専門医、臨床神経専門医、臨床遺伝専門医の研修を選択することが可能です。総合診療専門研修終了後は新・家庭医療専門医の研修が可能です。



## トピックス



指導医からの指導の他、多専門職種の治療チームを運営するための助言・指導が受けられます。多職種の分野を含め総合的なチーム医療の実践を行っています。ケース検討会だけでなく、リハビリテーションカンファレンス、地域医療のカンファレンスも行われています。それ以外にはNST(Nutrition Support Team, 栄養サポートチーム)が活発な活動をしています。学会出張費が病院から支給されるため、Off-the-Job Trainingも盛んに行われています。新潟大学との交流も盛んであり、相談しやすい環境があります。

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 統括診療部脳神経内科医長
- 担当医師** 脳神経内科医長 大田 健太郎
- T E L** 0257-22-2126
- F A X** 0257-24-9812
- E-mail** koota2005@kta.biglobe.ne.jp





# さいがた医療センター



病院長名	佐久間 寛之
住所	〒949-3193 新潟県上越市大湊区犀潟468-1
電話番号	025-534-3131
アクセス	信越本線・ほくほく線 犀潟駅から徒歩7分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
0	0	0	9	0	0	0	0										11

□ 病床数（医療法病床数） 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち節シス	結核	精神	感染症	療養	計
80	82			248			410

- 1日平均患者数 **外来** 121件 **入院** 252件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 34件 **救急車** 9件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 0件 **全身麻酔** 0件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 3名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 0回（剖検数 0件） （2023年度）
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当直 **初期研修** 2回/月平均 **専門研修** 2回/月平均
- 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	—	863,000 円/月
2年次	—	884,000 円/月
3年次	—	905,000 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

#### □ 基幹病院名

- ・新潟県立中央病院
- ・新潟県厚生農業組合連合会糸魚川総合病院
- ・新潟県厚生農業組合連合会上越総合病院

#### □ 研修の領域

当院は新潟県内唯一の医療観察法指定入院医療機関として、精神科救急症例をはじめ、応急入院、措置入院など精神科疾患全般を対象にしている。

#### □ 研修の特徴

- ・クロザピン治療（平成30年8月から開始）
- ・アルコール、薬物、ギャンブル、インターネット、ゲーム各々の依存症に対する特殊外来を開設しており、精神科領域において幅広く経験を積むことができる。

### 専門研修

#### □ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
			○															

#### □ サブスペシャルティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リッ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						



## 病院PR

当院の基本理念は「患者の皆様と共に健康を考える医療を実践します。」というものです。

### 当院の特徴

- 1) 医療観察法病棟（34床）
- 2) 精神疾患、神経・筋疾患、重症心身障害の医療を中核とした地域医療型病院
- 3) 上越圏域唯一の依存症専門医療機関・依存症治療拠点機関（アルコール・薬物・ギャンブル）
- 4) 災害拠点精神科病院の指定
- 5) 電子カルテ導入病院
- 6) 最新型マルチスライス CT 導入（80列）
- 7) 重心病棟建替整備（2階建・82床）
- 8) 独身・单身向けアパート建設（24室）
- 9) 睡眠評価装置導入

## 専攻医の声

精神科の一般的な症状から、専門性の高い領域まで様々な経験を積むことができます。指導体制も充実しており、カンファレンスを通じた指導やフィードバックも得られます。医師への業務負担軽減も行き届いており、のびのびと研修に専念できます。

## 研修担当

### □ 院長 佐久間 寛之

当院では充実したリハビリテーション、検査機器など、脳神経内科および精神科の診療に最も適した施設と言えます。精神科では、一般精神医療・依存症診療に加えて医療観察法病棟も備えており、精神医療の全てをカバーしています。脳神経内科では、難病の診療を中心に合併症の治療や胃腸増設法、気管切開法までも習得可能です。自由な診療とディスカッションを基本とした指導から自分の診療法を身につけることができます。



## トピックス

医局体制が少しずつ変化しており、研修に適した環境を提供いたします。医療機器も充実し、精神科及び重心病棟は建替整備も進み、新潟県で唯一の医療観察法病棟を有する施設でもあり、脳神経内科と精神科が融合し、質の高い医療を提供しています。当院のトライアングル研修で、医師に最も必要な『臨床力』を磨き、他職種・他施設間との連携に必要な『協働力』を養い、実践医療に役立つ『即応力』を身につけませんか。

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課
- 担当医師** 院長 佐久間 寛之
- T E L** 025-534-3131
- F A X** 025-534-4824
- E-mail** 226-kanrika@mail.hosp.go.jp





病院長名	萩野 哲男
住所	〒400-8533 山梨県甲府市天神町11-35
電話番号	055-253-6131
アクセス	JR 甲府駅北口よりバス 約7分

### 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
3	0	0	0	0	3	0	0	0	1	11	2	9	1	0	0	0	2
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										計
0	0	0	0	0	0	0	0										32

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部ジス	結核	精神	感染症	療養	計
138	132		6				276

- 1日平均患者数 **外来** 265件 **入院** 218件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 1,277件 **救急車** 709件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 1,675件 **全身麻酔** 1,442件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 無 **病児保育室** 無

### 研修体制

- 指導医数 4名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 0回 (剖検数 0件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 0回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	—	—
2年次	—	—
3年次	—	—

### 研修概要

#### 専門研修

□ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
	△			△	△	△	△											

□ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	腸胃	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
ア	感	老	腫	内	肝	内視	内分	糖						
レ	染	年	内	外	臓	鏡	泌	尿						
								病						
								痛						

### トピックス

#### □ スポーツ・膝疾患治療センター長 落合 聡司

「落合聡司副院長」の挨拶

スポーツ・膝疾患治療センターは、国立病院機構甲府病院内にスポーツ外傷や膝疾患の治療を目的として2007年に開設されました。以来、多くのアスリートや膝疾患の患者さんのご理解を頂き、順調に発展しております。

近年、スポーツに関する意識が高まり、スポーツの実践は健康増進に有効とされ、スポーツを通じての健康づくりやスポーツ医療は将来さらに大きく展開していくと予想されます。スポーツ外傷や膝疾患の治療に携わりたい先生方のご応募をお待ちしております。



### 研修担当

#### □ 院長 萩野 哲男

将来、整形外科を標榜する医師のため3年間の研修プログラムで、整形外科及び整形外科に関連したリハビリテーション医学全般にわたる研修を主体としたものである。当院の特徴として、(1) 整形外科外傷である、交通事故や労災事故、高齢者の骨折など一般的外傷、スポーツ外傷など積極的に受け入れ治療を行っている。次に、(2) 膝関節鏡手術があげられる。これは、膝のスポーツ外傷を中心とした膝関節障害に対し関節鏡を用いた治療を行うもので、膝十字靭帯損傷に対する靭帯再建術、半月板損傷に対する半月板切除や縫合術など低侵襲手術を行っている。



### お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 事務部管理課庶務係長
- 担当医師** 院長 萩野 哲男
- T E L** 055-253-6131
- F A X** 055-251-5597
- E-mail** 227-nhokofu@mail.hosp.go.jp





# まつもと医療センター



病院長名	武井 洋一
住所	〒399-8701 長野県松本市村井町南2-20-30
電話番号	0263-58-4567
アクセス	JR 篠ノ井線村井駅より徒歩10分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
0	3	5	4	5	3	3	0	0	1	8	0	4	1	0	1	2	1
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										
2	0	0	0	1	1	0	9										54

□ 病床数（医療法病床数） 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部シス	結核	精神	感染症	療養	計
337	100		21				458

- 1日平均患者数 **外来** 451件 **入院** 370件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 14,062件 **救急車** 2,546件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 1,239件 **全身麻酔** 688件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 有

## 研修体制

- 指導医数 34名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 1回（剖検数 4件） （2023年度）
- 学会・研修会への参加費用 支給有り（発表者のみ）
- 当直 **初期研修** 3回 / 月平均 **専門研修** 3回 / 月平均
- 給与（目安） ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	450,000 円/月	常勤職員対応
2年次	470,000 円/月	常勤職員対応
3年次	-	常勤職員対応

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
- ・ 様々な背景をもった症例の経験を行うことができる
  - ・ 研修科目の選択の自由度が高く、多くの臨床経験を積むことができる
  - ・ 協力期間での研修も含め、多くの専門診療科や施設の診療に間近で接することができる

- 研修終了後の進路 大学病院、他
- 研修医の出身大学 信州大学、兵庫医科大学
- 募集人数 4名
- 試験日程 7～8月頃
- 選考方法 面接・小論文



### 専門研修

#### □ 基本領域（○基幹施設 △連携施設）

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
○		△		△		△		△	△		△	△						

#### □ サブスペシャリティ領域（○教育施設等 △連携施設等）

消内	循内	呼内	血液	内代謝	神内	腎臓	膠リウ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
○	○	○	○	○	○	○		○	○				○	
ア	感	老	腫	内	肝	内視鏡	内分泌	糖尿						
	染	年	内	外	臓			病						



## 病院PR

まつもと医療センターは全458床、HCUと地域医療包括ケア病床があり、「急性期医療」から「慢性期医療」までさまざまな診療機能を有する病院となっています。

### 〈救急医療〉

毎日、管理当直医と小児科医、内科もしくは外科医の3名が院内に待機し、さらに各診療科医師がバックアップ体制をとっています（二次輪番日は4名＋研修医で対応しています）。

### 〈地域医療支援病院〉

地域の病院や診療所などと連携して、質の高い医療をより効率的に提供する役割を担っています。

## 初期研修医の声

### □ 研修医 近藤 駿成

まつもと医療センターは25の診療と458病床を有する中核の中核病院です。小児から高齢者、超急性期から慢性期まで幅広い診療を行っています。上級医の先生方による手厚いサポート指導の下、主体性ある自由度の高い研修プログラムがあり、自立して動ける研修によって基礎力をしっかり獲得できます。是非病院見学に来ていただき、病院の雰囲気を感じてみてはいかがでしょうか？

## 研修担当より

### □ 教育研修部長 福島 和広

プライマリケアに対する基本的知識と技能を広く実地に修得し、医師としての資質の向上を図ります。医療における医師と患者の関係について理解を深め、地域医療に貢献することを目的としています。多くの専門診療科の診療を間近で接することにより、専門医研修へ移行しやすくなります。

## トピックス

### 〈内科〉

総合的な診療能力の養成を目標にして病棟診療チームの一員として希望する分野の指導医のもとで研修を行います。

### 〈外科〉

外科診療の基本手技と基本的知識を習得し、common disease 診断・治療方針を立てられることを目標としています。

### 〈小児科〉

充実した指導体制のもと、一般外来や小児2次救急、急性期入院や慢性期入院など幅広く小児医療を研修できる

### 〈救急〉

夜間は内科系、外科系、小児科の3つの救急体制を敷いており、主に2次救急輪番日に担当指導医とともに、救急外来当直を行います。

## お申込み・お問い合わせ

**照会窓口** 事務部管理課 庶務係長

**担当医師** 教育研修部長 福島 和広

**T E L** 0263-58-4567

**F A X** 0263-86-3183

**E-mail** 229-sy-info@mail.hosp.go.jp





# 信州上田医療センター



病院長名	横山 隆秀
住所	〒386-8610 長野県上田市緑が丘1-27-21
電話番号	0268-22-1890
アクセス	JR 北陸新幹線「上田駅」下車、 上田バス信州上田医療センター線「信州上田医療センター前」で下車

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
1	4	7	5	4	6	2	0	0	3	6	4	5	0	3	1	2	5
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	腎内	糖内	形成	乳外	緩和	歯口		計				
4	1	0	0	1	2	2	2	3	1	1	3		78				

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち部ス	結核	精神	感染症	療養	計
416					4		420

- 1日平均患者数 **外来** 687件 **入院** 308件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 6,367件 **救急車** 4,213件 **ドクターヘリ** 8件
- 年間手術件数 **総数** 3,208件 **全身麻酔** 2,228件 **ダビンチ** 有
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 無 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 34名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 1回 (剖検数 1件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 2回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	396,000 円/月	602,000 円/月
2年次	461,000 円/月	622,000 円/月
3年次	-	642,000 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 基幹型臨床研修病院

- 研修の特徴
- ・ 研修診療科の選択、研修期間に自由度が高く、研修を行いながら随時研修計画を決められる
  - ・ 救急研修は救急科研修、麻酔科研修 (4週)、夜間休日救急研修 (並行研修) で行う
  - ・ 専門的な診断・治療が必要な患者の紹介も多く、幅広く症例を学ぶことができる

- 研修終了後の進路 大学病院 他  
 □ 研修医の出身大学 信州大学、獨協医科大学、東邦大学、東北医科薬科大学 他

- 募集人数 5名  
 □ 試験日程 2025年8月上旬～8月下旬予定  
 □ 選考方法 小論文、面接



### 専門研修

- 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
△	△	△		△	△	△		△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△

- サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リウ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
△	△	△		△	△	△	△	△	△			△	△	△

ア	感	老	腫	内	肝	内視	内分	糖
	染	年	内	外	臓 <td>鏡<td>泌<td>尿 </td></td></td>	鏡 <td>泌<td>尿 </td></td>	泌 <td>尿 </td>	尿
			△		△	△	△	△

#### □ その他特記事項

- ・ 各科とも大学医局と連携しており専門性の高い医療を経験できます。
- ・ 医師数、診療科が年々増加しており、院内連携の強化で専門研修の幅が広がっています。
- ・ 当院で初期研修を行った医師が後期研修医として配属されるケースもしばしばあります。

## 病院PR

当院は長野県の東部に位置し、周辺市町村人口19万の地区で唯一の急性期中核病院として、地域医療の充実・発展に寄与し、地域医療支援病院の機能を果たしています。

- 1) がん診療の中核病院として高度かつ集学的医療を行う (2025年4月～地域がん診療連携拠点病院)
- 2) 心疾患・脳血管障害を中心とする循環器病等を対象とした専門医療及び高度の救急医療を行う
- 3) 救急医療では2次輪番病院の後方支援の機能を担う
- 4) 神経疾患・リウマチ等の難病を対象とした専門医療
- 5) 地域医療支援病院・地域災害拠点病院・地域周産期医療センター

## 初期研修医の声

### □ 研修医 高木 恵美

当院では研修科、期間を自由に選択することができ、研修の内容も個人の学びたい事、経験したい事に合わせて柔軟に対応していただけます。また、研修医に適度な負担と責任が掛からないよう配慮されており、のびのびと研修を行う事ができます。例えば当直は23時までですが、翌日は休みをきちんと取り、心と身体を十分にリフレッシュする事ができます。そして、当院の最大の魅力は指導医の先生方をはじめとして他職種の方々も、スタッフの皆さんがとても優しく気さくで居心地が良いという点です。是非見学にお越しいただき、当院の雰囲気を感じてください。



関東信越

## 研修担当より

### □ 地域医療教育センター 吉村 康夫

当院は上小二次医療圏唯一の基幹病院として救急患者の受け入れも多く、全ての診療科において初期診療から専門医療まで幅広く研修することができます。また、信州大学医学部から指導医、上級医、後期研修医が派遣されており、高度な医療にも対応できます。2011年4月からは地域医療教育センターを開院し、研修医のみならず上級医、医療スタッフを含めたシミュレーター研修・研修医勉強会・症例検討会を行っています。さらに学会での症例報告の発表も積極的に参加するよう指導しています。



## トピックス

当院では病院全体で働き方改革に取り組んでおり、研修医においては2023年4月から当直研修を廃止し、勤務として夜間 (17:15～23:15)・休日 (9:15～17:15) 救急研修をおこなう方針としました。また2020年に病院隣接の教育センター内 (2階) に研修医、学生談話室・休憩室を新設して初期研修医、学生の情報交換、交流の場を作りましたが、研修医、実習学生の増加で手狭になってきたため、2025年度中には病院7階の広いスペースに教育センター (研修医室併設) と図書室を移転させる予定です。



7階教育センター移転予定スペース



7階から見える景色

## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 地域医療教育センター長
- 担当医師** 地域医療教育センター長 吉村 康夫
- T E L** 0268-22-1890
- F A X** 0268-24-6603
- E-mail** 230-kyoiku@mail.hosp.go.jp





# 小諸高原病院



病院長名	村杉 謙次
住 所	〒384-8540 長野県小諸市甲4598
電話番号	0267-22-0870
アクセス	小諸駅から車で15分

## 病院概要

□ 診療科・医師数 2025年1月1日現在

内	呼内	消内	循内	脳内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
泌	リハ	アレ	精神	救急	病理	感内	他										
0	0	0	10	0	0	0	0										14

□ 病床数 (医療法病床数) 2024年10月1日現在

一般	一般うち重心	一般うち節シス	結核	精神	感染症	療養	計
	80			225			305

- 1日平均患者数 **外来** 103件 **入院** 225件 (2023年度実績)
- 年間救急受入数 **患者数** 42件 **救急車** 0件 **ドクターヘリ** 0件
- 年間手術件数 **総数** 0件 **全身麻酔** 0件 **ダビンチ** 無
- 社会保険 健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 福利厚生施設 **宿舎** 有 **院内保育所** 有 **病児保育室** 無

## 研修体制

- 指導医数 8名 2025年1月1日現在
- 臨床病理検討会 (CPC) の実施状況 0回 (剖検数 0件) (2023年度)
- 学会・研修会への参加費用 支給有り (発表者のみ)
- 当 直 **初期研修** 0回 / 月平均 **専門研修** 3回 / 月平均
- 給与 (目安) ※当直手当等は別途支給

	初期研修	専門研修
1年次	-	502,700 円/月
2年次	-	502,700 円/月
3年次	-	502,700 円/月

## 研修概要

### 初期研修

#### 協力型臨床研修病院

#### □ 基幹病院名

- ・ 国立病院機構信州上田医療センター
- ・ 信州大学医学部附属病院、佐久総合病院佐久医療センター
- ・ 佐久市立国保浅間総合病院、浅間南麓こもろ医療センター

#### □ 研修の領域

精神科

#### □ 研修の特徴

精神科の基礎知識を身につけたい人のための《1ヶ月コース》又は、精神科、診療内科7を専攻し、精神科の多少深い領域 (レベル) まで関心がある人の《3ヶ月コース》があります。

### 専門研修

#### □ 基本領域 (○基幹施設 △連携施設)

内	小児	皮膚	精神	外	産婦	整外	眼	耳鼻	泌	脳外	放	麻酔	病理	検査	救急	形外	リハ	総診
			○															

#### □ サブスペシャルティ領域 (○教育施設等 △連携施設等)

消内	循内	呼内	血液	内代糖	神内	腎臓	膠リウ	消外	呼外	心外	小外	乳外	放診	放治
アレ	感染	老年	腫内	内外	肝臓	内視鏡	内分泌	糖尿病						

## 病院PR

当院は雄大な浅間山のふもと、詩情豊かな千曲川が流れる高原都市、長野県小諸市にあります。東京ドーム約5個分 (約24万㎡) という広大な敷地、標高約1000メートルという高地に位置しており、四季の移り変わりの美しさを身近に感じることのできる自然に恵まれた環境の中、心の病や発達障害を持つ患者の皆様の医療には最適です。診療にあたっては、地域市町村、県と協調しながらモデル的な精神医療・重症心身障がい児 (者) 医療を目指し、精神科救急や急性期に対応できる治療環境につとめています。

## 研修担当

### □ 精神科医長 前田 直樹

精神科の研修は、患者さんの生来の精神病理を深く考察し、家族力動や社会因子を含めて治療者としての丁寧な関わりを重み重ねることが大切であると考えています。当院は医療観察法病棟、精神科急性期病棟、亜急性期病棟、認知症病棟、重症心身障がい者病棟を持ち、長野県東北信地区の精神科救急指定輪番病院でもあり、精神科医としての出発点に相応しい研修病院と考えています。



## トピックス

当院では、患者の疾患のみならず精神面、社会的背景にも配慮した幅広い診療のできる臨床医の育成を目指し、スタッフ一同誠意をこめて創造的な指導を行っています。

人間性豊かで、積極性・協調性のある柔軟な頭脳の持ち主の応募を期待しています。敷地内に新しい後期研修医向け住居も完成し、初期研修医宿舎もあります。各種スポーツ、英会話、ミュージカル、ハイキングなど診療外活動も多彩です。隣接する駒沢オリンピック公園の豊かな緑に囲まれて、われわれとともに楽しく働いてみませんか。



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口** 小諸高原病院 医局
- 担当医師** 精神科医長 前田 直樹
- T E L** 0267-22-0870
- F A X** 0267-23-7034
- E-mail** 231-syomu@mail.hosp.go.jp

